

# **第6期美唄市総合計画 びばい未来交響プラン**

## **市民と一緒にを行う まちづくりの取組み一覧**

(事務事業インデックス)

**第Ⅲ期  
平成29年度～平成32年度**

平成29年3月

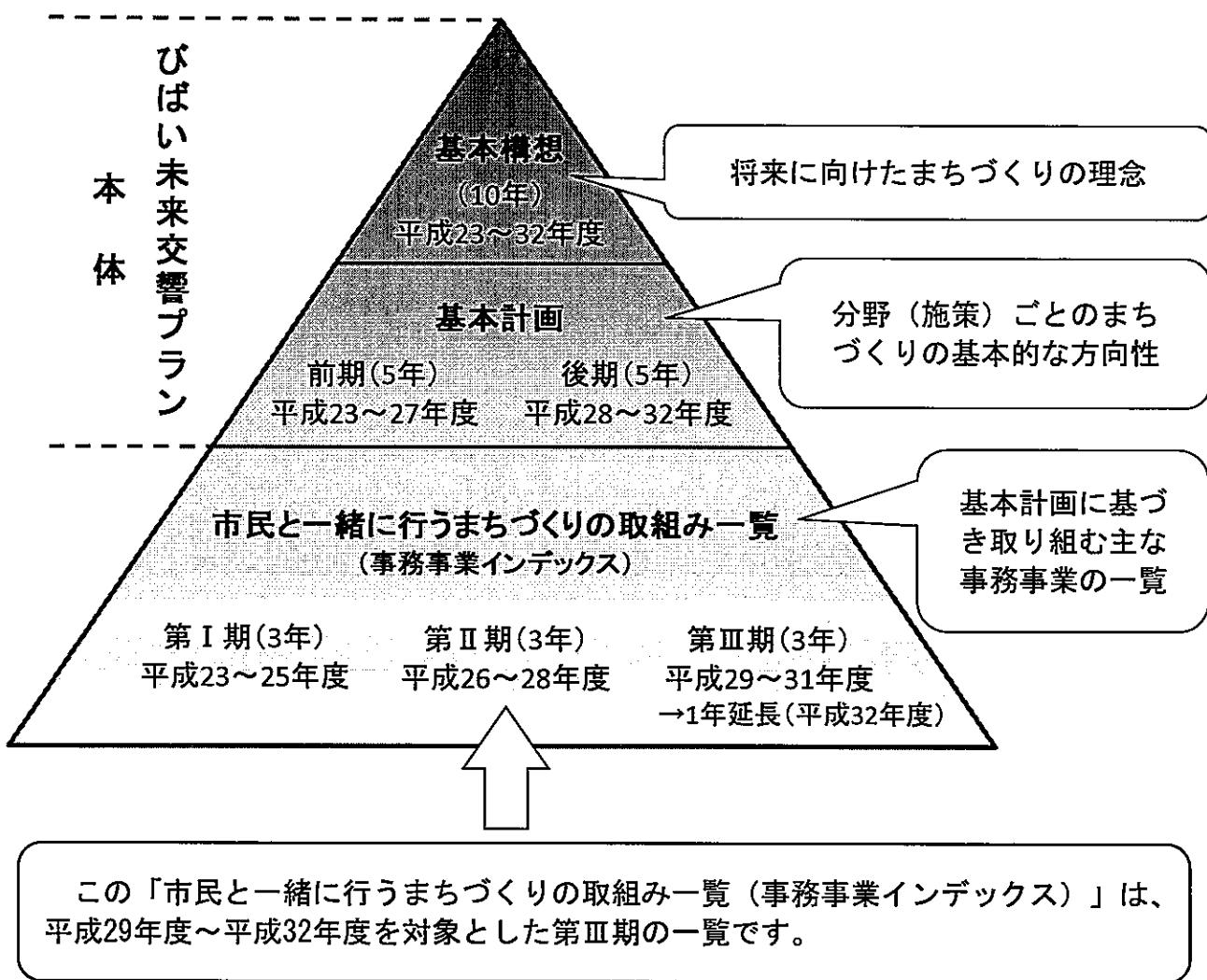
美 唄 市



## 第6期美唄市総合計画『びばい未来交響プラン』と 「市民と一緒に行うまちづくりの取組み一覧（事務事業インデックス）」

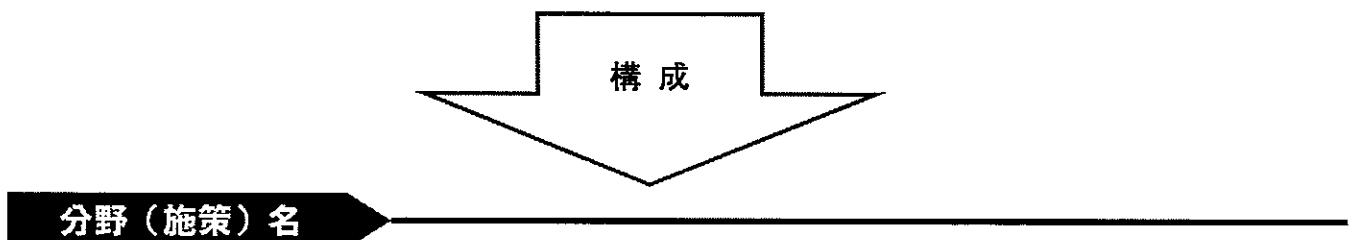
第6期美唄市総合計画『びばい未来交響プラン』は、市のまちづくりの基本的な方向性を総合的に示した計画で、将来に向けたまちづくりの理念を示した「基本構想」と、まちづくりの基本的な方向性を、農商工連携、子育て支援、都市基盤整備などの分野（施策）別に分類して示した「基本計画」によって構成されています。

この「市民と一緒に行うまちづくりの取組み一覧（事務事業インデックス）」は、基本計画に基づき分野（施策）ごとに取り組む主な事務事業の一覧で、事業内容を具体的に分かりやすく示すために作成しています。



## 市民と一緒に行うまちづくりの取組み一覧（事務事業インデックス）の構成

第6期美唄市総合計画「びばい未来交響プラン」後期基本計画では、まちづくりの基本的な方向性を、農商工連携、子育て支援、都市基盤整備などの分野（施策）別に分類して示しており、この「市民と一緒に行うまちづくりの取組み一覧（事務事業インデックス）」においても、基本計画に基づき取り組む主な事務事業を分野（施策）ごとに一覧化しています。



### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

「びばい未来交響プラン」後期基本計画に記載されている、分野ごとのまちづくりの方向性（施策の方向）を掲載しています。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

○○○○○事業

〔担当課〕 △△△課

〔概要〕

基本計画の方向性に基づき取り組む主な事業を掲載し、その事業概要を記載しています。  
【基本計画の方向性の記載内容に深く関わる事業を掲載しています。】

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計

〔市民等との連携の仕方〕

事業概要の参考として、一覧作成時における推計事業費を記載しています。

なお、毎年度の事業実施にあたっては、社会情勢や環境の変化、国・道の制度改正、実施に必要となる財源の状況など、様々な状況の変化に対応しながら進めて行かなければなりません。これらの状況の変化を踏まえ、毎年度の実施内容や事業費（予算額）は、最終的に予算編成により決定するため、推計事業費と実際の予算額は一致しません。

市民等との連携の仕方  
次項 ★ 参照

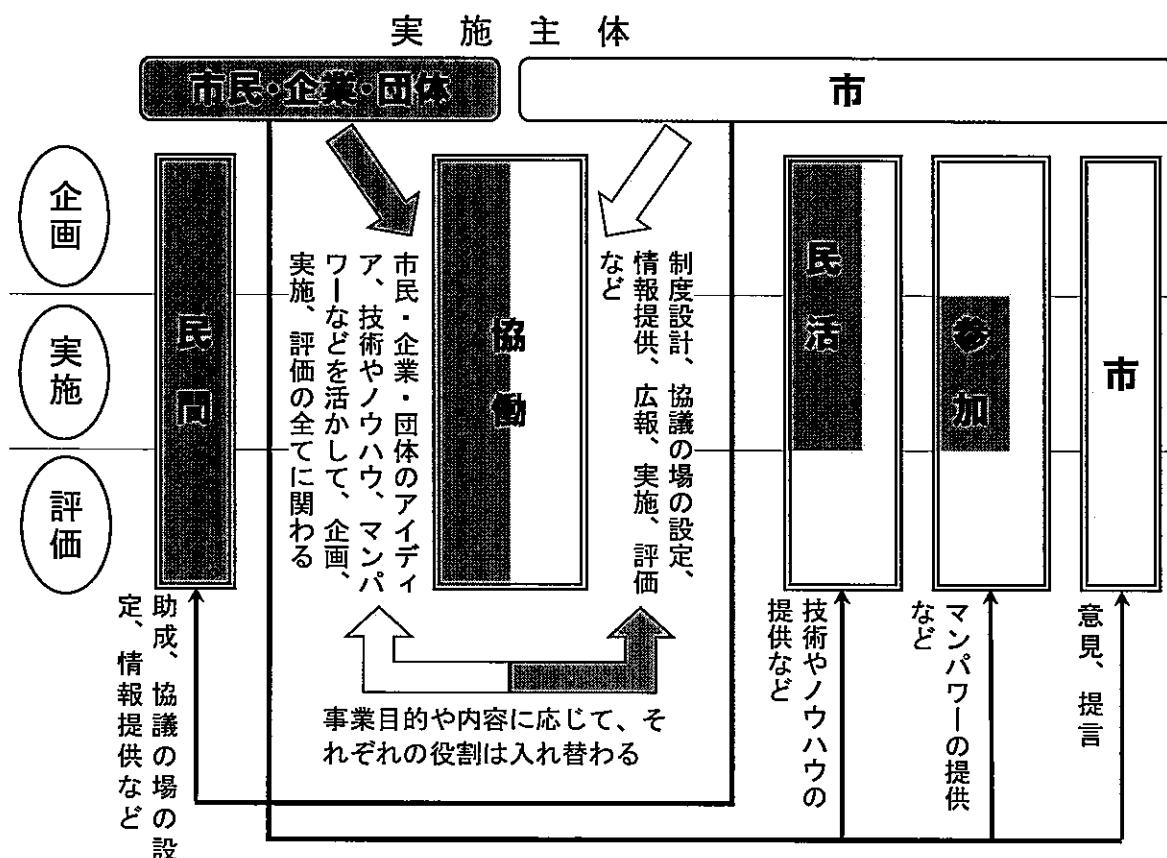
## ★ 市民等との連携の仕方

市民と市が一緒に考え、行動する協働のまちづくりを意識し、着実に推進するため、事業を進めて行くうえでの「市民等との連携の仕方」を次の区分により示しています。

### 事業を進めて行くうえでの「市民等との連携の仕方」

区分	市民等との連携の仕方	市の役割
民間	企業や団体などが中心的な役割を担う	助成、協議の場の設定、情報提供など
協働	企画、実施、評価まで全ての段階で市民や企業、団体が関わる	制度設計、協議の場の設定、情報提供、広報、実施、評価など
民活	市が実施主体となり企業や団体などの技術やノウハウを活かして行う	制度設計、協議の場の設定、情報提供、広報、実施、評価など
参加	市が実施主体となり実施段階で市民参加型で行う	制度設計、広報、実施、評価など
市	市が実施主体となり市民や企業、団体から意見や提言を受ける	市が全般にわたり実施する (国営・道営事業を含む)

### 市民等との連携による事業の進め方のイメージ





# 目 次

## 第1楽章 人と情報が行き交いにぎわいが生まれるまちづくり

〔1〕産業づくり	
(1) 農商工連携	1
(2) 農業振興	2
(3) 商工業振興	5
〔2〕にぎわいづくり	
(4) 観光・交流	7
(5) 公共交通	10
(6) 情報化推進	11

## 第2楽章 人と文化を育み交流が広がるまちづくり

〔3〕人づくり	
(7) 予育て支援	12
(8) 学校教育	17
(9) 芸術・文化・生涯学習	19
(10) 男女共同参画	21
(11) 平和施策	21

## 第3楽章 豊かな景観あふれるエコロジーなまちづくり

〔4〕環境づくり	
(12) 自然保護	22
(13) 環境行動	23
(14) ごみ処理	24
〔5〕うるおいづくり	
(15) 都市基盤整備	26
(16) 景観・緑づくり	30

## 第4楽章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

〔6〕健康づくり	
(17) 保健	32
(18) 地域医療	35
〔7〕福祉のまちづくり	
(19) 障がい者福祉	36
(20) 高齢者福祉	38

第5楽章 安全で安心して住めるまちづくり	
〔8〕 安全づくり	
(21) 防災・防犯・交通安全	40
(22) 消防	42
〔9〕 安心づくり	
(23) 消費者保護	44
(24) 雇用対策	45
(25) コミュニティ	47
最終楽章 みんなで力を合わせるまちづくり	
〔10〕 地域経営の確立	
(26) 協働のまちづくり	48
(27) 行財政運営	49
事務事業一覧	51
行財政改革の取り組み	66
参考資料	
地域力活用事業	68
公共サービスのあり方に関する基本方針	69
公共サービスにおける使用料・手数料 の設定にあたっての基本方針	70
補助金の交付に関する基本方針	71
団体事務局の自主運営ガイドライン	73

## 第1楽章 人と情報が行き交いにぎわいが生まれるまちづくり

### [1] 産業づくり

#### (1) 農商工連携

##### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

###### ① 産業間連携の取り組み

新商品開発や新たなサービスの提供など、本市の「食」と「農」の魅力を生かしながら、様々な異業者による新たな発想や展開方法のコーディネートに努めるほか、試験研究機関等とも連携して、美唄の「食」を生かした商品の開発や6次化に向けた取り組みなどを支援します。

###### ② 販路拡大の取り組み

農商工事業者が連携して、市外の展示会や物産イベントに参加するほか、タイや台湾などで実施する道産品・美唄産品の商談会を通じて販売促進を図るとともに、美唄特有の食資源の付加価値を高め、美唄ブランドとしてブラッシュアップを図ります。

また、市内では食のフリーマーケットやアンテナショップPiPa、市ホームページ、ポータルサイトPiPaの活用などにより、商品やサービスに関する情報発信を強化するとともに、個別のニーズに合わせた販路開拓のための営業活動をサポートするなど、開発商品が定着するよう支援します。

##### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む事業

No. 1-1

###### 農商工連携推進助成事業

〔担当課〕 産業振興課

###### 〔概要〕

民間事業者やグループによる地元農産物を活用した商品の開発及び販路開拓の取り組みに対し助成を行い、農業と商工業の連携を促し、地域産業の育成と経済の活性化を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	2,035	2,035	2,035	2,035

〔市民等との連携の仕方〕

民間

## (2) 農業振興

## ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 強い農業経営基盤づくり

米、麦などの基幹作物や振興作物の安定生産を図っていくことを基本に、さらに所得の向上へつなげるため農協が振興作物に位置付けるアスパラガスやハスカップなどの一層の生産振興や、収益性の高い野菜や花き、さらには畜産の振興も図るなど新たな作物、形態も取り入れた経営の複合化を推進します。

また、加工や産直販売、ブランド化など高付加価値化、差別化などを図る6次産業化の取り組み、先進農業技術の導入などを支援し、農業経営の体質強化と安定化を図って行きます。生産性の向上と担い手農家への農地の集積など経営安定に資する基盤整備事業については、事業促進し、生産条件等の改善、向上を図るほか、農業用排水路施設の長寿命化や必要な改修等が事業化されるよう国に働き掛けるなど、安定的な農業生産が持続可能な環境づくりを進めます。

さらに、女性や若手農業者の経営感覚の向上や営農技術の向上、農業機械等の操作資格の取得などを支援するほか、新規就農につながる農業体験、農業研修の仕組みづくりを進めていくこととし、これら各種の取り組みを本市の農業関係団体などと連携して推進していきます。

## ② 消費者に信頼される産地づくり

地元市民にも求められる安全・安心な農産物づくりを一層広めていくため、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮の取り組みや環境保全型農業の取り組みを継続して支援するほか、それらの活動を通じて市民の美唄農業に対する理解促進を図り、市民が応援団となって美唄産農産物・美唄ブランドの農産物などのPRや地産地消に取り組む環境づくりを進めています。

また、食育の実践活動、都市と農村との交流などの場面でも市民や消費者、生産者との結びつきを深め、美唄市農業の情報発信に努めて、信頼され支持される産地として発展を目指していきます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 2-1

## 水稻生産振興事業

〔担当課〕 農政課

## 〔概要〕

本市に適応する水稻の優良品種系統の比較栽培・展示、新技術・新資材等の試験を行うなど、水稻の生産振興を推進します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	724	735	750	765

〔市民等との連携の仕方〕  
民間・民活

No. 2-2

## 畑作生産振興事業

〔担当課〕 農政課

## 〔概要〕

水田の転作作物の栽培試験等を実施するほか、小麦の収量確保のための比較試験等を行うなど、クリーン農業の推進や畑作物及び野菜、果樹、花き等の生産振興を推進します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,675	1,680	1,685	1,690

〔市民等との連携の仕方〕  
民間・民活

No. 2-3

農業振興事業	[担当課] 農政課
〔概要〕	
農業後継者育成のための研修を支援するほか、創意工夫を凝らした農業・農村づくりの取り組みを表彰するなど、地域農業を支える意欲的な担い手の育成を支援します。	
〔事業費等〕	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計
(千円)	2,811 3,000 3,000 3,000
〔市民等との連携の仕方〕	
民間・民活	

No. 2-4

経営所得安定対策等推進事業	[担当課] 農政課
〔概要〕	
農業経営の安定と持続可能な生産力を確保するため、国の経営所得安定対策の実施を地域農業再生協議会と連携して推進します。	
〔事業費等〕	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計
(千円)	17,606 17,606 17,606 17,606
〔市民等との連携の仕方〕	
民間	

No. 2-5

環境保全型農業直接支援対策事業	[担当課] 農政課
〔概要〕	
化学肥料、化学合成農薬の低減とあわせて、「地球温暖化防止」や「生物多様性保全」などの環境保全効果の高い営農活動を国の制度に基づき支援します。	
〔事業費等〕	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計
(千円)	50,853 55,000 60,000 65,000
〔市民等との連携の仕方〕	
民間	

No. 2-6

国営美唄茶志内土地改良事業	[担当課] 農地整備課
〔概要〕	
国のガイドラインに基づき行う国営農地再編整備事業の事業完了時に、事業費の市負担分4%を支払います。	
〔事業費等〕	市負担金は、事業完了の翌年度に精算のうえ負担します。
	・H35年度事業完了予定
〔市民等との連携の仕方〕	
市	
負担割合 国75・道18・地元（市4・受益者3）%	

No. 2-7

国営美唄土地改良事業	[担当課] 農地整備課
〔概要〕	
国のガイドラインに基づき行う国営緊急農地再編整備事業の事業完了時に、事業費の市負担分4%を支払います。	
〔事業費等〕	市負担金は、事業完了の翌年度に精算のうえ負担します。
	・H36年度事業完了予定
〔市民等との連携の仕方〕	
市	
負担割合 国75・道18.3・地元（市4・受益者2.7）%	

No. 2-8

## 農業競争力基盤強化特別対策事業

〔担当課〕 農地整備課

## 〔概要〕

効率的で生産性の高い生産基盤を確立するため、農地の大区画化や利用集積、基幹水利施設保全などを行う道営農業農村整備事業（美唄第1地区、大沼地区、中村南地区）を推進し、事業費の一部を市が負担します。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 8,493	H30年度推計 8,493	H31年度推計 8,493	H32年度推計 8,493	〔市民等との連携の仕方〕 民間
負担割合 国55・道32.5・地元（市5・受益者7.5）%					
基幹水利施設保全分は、国50・道27.5・地元（市10・受益者12.5）%					
※市負担分に対し、道補助金が1/2交付されます。					

No. 2-9

## 中心経営体農地集積促進事業

〔担当課〕 農地整備課

## 〔概要〕

農地を地域の担い手に集積し団地化を進めるため、道営土地改良事業実施地区に対し、事業費の補助残12.5%の内、5%を国と道と市が負担します。

夏期施工による作物の収穫ができない農家の所得損失に対して、工事面積に応じて促進費を交付します。負担割合：国55%、受益者45%

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 144,732	H30年度推計 144,732	H31年度推計 144,732	H32年度推計 144,732	〔市民等との連携の仕方〕 民間

No. 2-10

## 多面的機能支払交付金事業

〔担当課〕 農林整備課

## 〔概要〕

地域において編成された21の活動組織（地元農業者）が行う農村環境を守る活動（草刈、水路の泥上げ等）と、農地周辺の水路・農道等の維持修繕に対して、国・道とともに支援を行います。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 313,910	H30年度推計 313,910	H31年度推計 313,910	H32年度推計 313,910	〔市民等との連携の仕方〕 民間

No. 2-11

## 国営かんがい排水事業（北海地区）

〔担当課〕 農林整備課

## 〔概要〕

生産基盤の基礎となる農業用水を安定的に供給し、地域農業の振興と経営安定化を図るために、幹線用水路等の整備を行う国営かんがい排水事業（北海地区）を近隣自治体と連携しながら推進し、事業費の一部を市が負担します。

- ・第1期工事 H30年度事業完了予定
- ・第2期工事 H33年度事業完了予定

負担割合 国75・道17・地元（市3・受益者5）%

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計 111,000	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市

【(2) 農業振興】に関連するその他の事業は、51~52ページに掲載しています。

### (3) 商工業振興

#### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

##### ① 商業

中心市街地での賑わい創出を図るために事業を支援するほか、国などが行っている商業施策などの情報提供を積極的に行うとともに、個性ある商店街づくりやインターネットによる販売など、消費者のニーズを捉えたサービス向上の取り組みを促進し、市民が楽しく買い物ができる、魅力ある商店街づくりと安定した経営ができる商業環境づくりを進めます。

##### ② 工業

企業の経営基盤の強化を図るために、工場等の新設・増設等に対しての支援の継続や融資制度の貸付利率の緩和などのほか、美唄地域人材開発センターで行われる人材育成事業の支援の充実とともに、企業訪問などを通じ、様々な情報提供を行うなど、フォローアップの充実に努めます。

##### ③ 企業誘致活動

首都圏や関西圏などの企業訪問や展示会を通じて、ホワイトデータセンター構想や食料備蓄拠点構想のPRを強化するとともに、国や道の構想に連動し、早期実現に向けた要望活動を強化します。

また、新産業の創造をめざす団体の活動支援や「ビジネス交流会」の実施など、企業同士の情報交換・交流活動を活発に行い、企業活動による新製品、新技術の開発支援や、起業を希望する人への支援を行うなど、企業間・異業種間の交流・連携が積極的に行える環境整備の推進や新たな産業おこしと雪冷熱エネルギーの活用による産業振興を図ります。

#### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 3-1

##### 中心市街地元気創出事業

〔担当課〕 商工観光課

##### 〔概要〕

中心市街地の賑わい創出を図るために、商業組織等が行う買い物送迎バスの運行やコアひばい内のふれあいサロン、まちなか交流広場でのイベントに対して支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	3,500	3,500	3,500	3,500

〔市民等との連携の仕方〕  
民間

No. 3-2

##### まちなか交流広場管理運営事業

〔担当課〕 商工観光課

##### 〔概要〕

中心市街地にイベントなど多目的に利用できる憩いの広場を設置し、市民の交流を促進するとともに、未利用時には商店街を利用する買い物客等への駐車スペースとして提供し、商店街の活性化と利便性向上を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	296	296	299	301

〔市民等との連携の仕方〕  
民活

No. 3-3

## 企業立地活動事業

〔担当課〕 産業振興課

## 〔概要〕

企業訪問や企業立地展示会への出展などを積極的に行い、市内への新たな企業立地を目指します。特に、本市の冷涼な外気と雪冷熱エネルギーを有効に活用できるデータセンターの誘致に積極的に取り組みます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	2,614	2,614	2,638	2,662

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 3-4

## 企業立地等振興対策補助事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

企業の設備投資を促し、産業の振興と雇用創出を図るため、工場等の新增設などに対し助成を行うとともに、固定資産税の課税免除を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	7,077	6,813	※	※

〔市民等との連携の仕方〕  
民間

※企業の設備投資等の実績による

No. 3-5

## 新産業振興事業

〔担当課〕 産業振興課

## 〔概要〕

基幹産業である農業を核とした関連産業をはじめ、地域資源を生かした内発的な産業の育成を図ります。

また、食料備蓄基地の立地促進や雪エネルギー等再生可能エネルギーの利用促進など、市内における農業・商業・工業の各分野の連携や情報交換など産業の創出に向け地域活性化を図ります

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	3,917	3,917	3,631	3,631

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

No. 3-6

## 美唄市食料備蓄推進協議会補助事業

〔担当課〕 産業振興課

## 〔概要〕

雪冷熱エネルギーを活用した「美唄市食料備蓄拠点構想」の実現を目指し、調査研究や国等への要望活動を行う美唄市食料備蓄推進協議会を支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	300	300	300	300

〔市民等との連携の仕方〕  
民間

No. 3-7

## 利雪の聖地びばいプロジェクト事業

〔担当課〕 産業振興課

## 〔概要〕

雪冷熱エネルギーの研究・事業化に向けた取組みの中で、造成した雪山の有効的活用や利雪の取組のPR活動等を通じ、美唄市への企業誘致を進め利雪に関する産業の集積を図ります

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,900	1,900	1,916	1,935

〔市民等との連携の仕方〕  
民間

【(3) 商工業振興】に関連するその他の事業は、52ページに掲載しています。

## 〔2〕にぎわいづくり

## (4) 観光・交流

## ■「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 情報発信とPR活動の充実

農産物をはじめ、やきとりやとりめし、加工品、農商工連携助成事業により開発された新商品などを、札幌圏や首都圏、関西圏で開催される物産イベントなどに出展し、PR・販路拡大を図るとともに、ハスカップやアスパラガス等、本市を代表する振興農作物については、生産体制を確保しながら、美唄ブランドの確立に向けた取り組みを推進します。

また、道や市内金融機関と連携し、農協をはじめとした市内事業者などに、国内・国外での道産品商談会などの参加を促し、安全・安心な道産品・美唄産品をホームページやSNSなどを活用し日々的に発信していきます。

## ② 交流拡大のしくみづくり

道道美唄富良野線の開通を見据え、新たな交流拠点整備のあり方について検討するとともに、交流拠点施設「ゆ~りん館」やアルテピアツツア美唄、炭鉱メモリアル森林公園などの産業遺産や宮島沼などの本市の有する地域資源と芦別市、富良野市など、周辺都市との回遊ルートの形成に加え、新たな観光ルートにおけるサイクリングツアなどのイベント実施、シニア層や外国人を対象としたドライブ観光ルートを作成するとともに、道や市内金融機関と連携を図り、台湾やタイなどのメディア、旅行会社へのプロモーション・招へいに取り組み、外国人観光客の増加を図るほか、Wi-Fiなど通信・情報環境や外国語表示の標識等の設置など、受入環境の整備を行い、海外観光客を含めた交流人口の増加に努めます。

## ③ 移住・定住の推進

住宅の新築や中古住宅を購入した転入者への助成の継続及び短期滞在「ちょっと暮らし」事業を継続するとともに、地方での農業体験や就業を希望する都市部の若者や子育て世帯、シニア層などを対象に、SNSを活用して、食・観光、医療、子育て、雇用など、市政情報の発信を行い、移住定住の促進に努めます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 4-1

## 観光振興事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

観光・交流人口を拡大し、地域活性化につなげていくため、市外への観光・イベント情報の発信や特産品のPR活動を民間団体と協働して積極的に行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	3,000	3,000	3,000	3,000

〔市民等との連携の仕方〕  
協働

No. 4-2

## 国内外観光客誘致対策事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

地域一体の観光地づくりを推進するため、DMOの創設に向けた取組を進めるほか、国内観光プロモーションや外国人観光客の受入体制整備を行うことにより、国内外からの観光客誘致や特産品の販路拡大を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	13,368	13,368	6,000	6,000

〔市民等との連携の仕方〕  
協働

No. 4-3

## 美唄観光物産協会補助事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

「びばい桜まつり」、「びばい歌舞裸まつり」、「美唄雪んこまつり」の企画運営や特産品のPR活動などにより、地域活性化に取り組む美唄観光物産協会を支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	7,500	7,500	7,500	7,500

〔市民等との連携の仕方〕  
協働

No. 4-4

## 交流拠点施設管理事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

「ゆ～りん館」を民間事業者のノウハウを最大限活用して運営することにより、施設の集客と交流人口の拡大を図り、地域活性化につなげていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,076	1,076	1,086	1,096

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

※施設運営費を指定管理者が入館料により賄う委託方式を採用しているため、市が支出する上記事業費は、上水道及び温泉水ポンプ場の管理費のみとなっています。

No. 4-5

## パークゴルフ場管理事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

美唄市パークゴルフ場を「ゆ～りん館」とも連携しながら運営し、交流人口の拡大を図るとともに、市民の健康づくりやスポーツ・レクリエーション施設として利用促進を図り、地域活性化につなげていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	7,975	7,975	8,049	8,123

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

No. 4-6

## 美唄国設スキー場管理運営事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

美唄国設スキー場を「ゆ～りん館」とも連携しながら運営し、交流人口の拡大を図るとともに、市民の健康づくりやスポーツ・レクリエーション施設として利用促進を図り、地域活性化につなげていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	8,468	8,468	8,546	8,625

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

No. 4-7

## 特産品情報発信促進事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

ふるさと納税を活用した特産品の情報発信及び販路拡大を図るため、ふるさと納税をされた方に対して特産品などを贈呈します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	27,416	27,416	27,416	27,416

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 4-8

## 移住・定住促進事業

〔担当課〕 総合政策課

## 〔概要〕

市外からの移住促進を図るため、住宅を新築又は中古住宅を購入する転入者に対し、助成金を交付するほか、平成29年度から札幌市にJRを利用して、通勤する転入者に対し、通勤費の一部を助成します。

## 〔事業費等〕

(千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	9,297	9,067	9,082	9,097

## 〔市民等との連携の仕方〕

協働・市

【(4) 観光・交流】に関連するその他の事業は、53ページに掲載しています。

## (5) 公共交通

## ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 公共交通機関

新たに作成された「地域公共交通網形成計画」に基づき、民間事業者やまちづくりと連携した、「地域にとって望ましい公共交通のすがた」を明らかにし、利便性を高めていきます。

また、JRに対し、利用者が安心して利用できるようダイヤ確保に向けた要請を行っていきます。

## ② 公共交通の見直し

市民バス路線をはじめ、民間路線や買い物バスなどの既存路線にかかる乗降調査や市民や地域からの意見を聴取することにより、運行経路や停留所を検討し、継続して運行可能な路線となるよう、コストの縮減と広告料などにより、収益の確保を図ります。

また、乗合タクシー事業についても、乗合タクシー協力事業者や利用者の意見を伺いながら、利用者の利便性を図るとともに、コストが削減できる方法を検討していきます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 5-1

## 地域公共交通活性化・再生総合事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

地域公共交通活性化協議会が平成27年度に策定した「地域公共交通網形成計画」について、具体的な運行方法等について利用者等と共に検証し、実効性のある計画にするため、必要な経費を負担します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,413	850	600	400

〔市民等との連携の仕方〕  
協働

No. 5-2, 3

## 市民バス西線運行事業・市民バス東線運行事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

市民の身近な生活交通手段である市民バス路線を継続して維持していくよう、利用者の利便性とコストの効率性を十分に検討しながら運行していきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	37,257	38,003	39,123	40,273

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 5-4

## 美唄市バス路線維持費補助事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

市民の身近な生活交通手段となっている民間バス路線（南美唄線）や乗合タクシーの運行を維持するため、運行費用の一部を補助します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	8,890	※	※	※

〔市民等との連携の仕方〕  
民間

※毎年度の運行状況や収支状況を確認しながら補助します。

【(5) 公共交通】に関連するその他の事業は、53ページに掲載しています。

## (6) 情報化推進

### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 行政情報サービス

市から提供する情報については、少子高齢化を背景として、医療・保健・福祉、子育て支援、防災・防犯など、市民生活に身近な情報をきめ細かく提供するとともに、高齢者にもわかりやすい情報提供の充実を図っています。

また、光回線のサービスエリア拡大や公共施設等のWi-Fi環境整備を図るとともに、簡易申請機能を活用した電子申請手続数を充実させ、市民等の利便性の向上を図ります。

#### ② 情報通信環境整備

地域の様々な課題に対応できるよう、ICTを活用した方策を検討し、町内会活動の情報や各種のボランティア活動情報などの発信・共有、交流により、協働のまちづくりや地域活力の向上につなげていきます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 6-1

#### 地域情報化運用事業

〔担当課〕 秘書広報課

##### 〔概要〕

市ホームページなどのインターネットを活用した更なる情報の提供・共有化により、市民生活に身近な情報をきめ細かく提供することで市民サービスの向上を図ります。

また、観光・交流、商工業などの情報をホームページやSNSを活用して市外に向けて積極的に発信することで、地域活性化につなげていきます。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	3,160	2,947	8,120	3,115

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 6-2

#### 行政情報化運用事業

〔担当課〕 秘書広報課

##### 〔概要〕

市の様々な事務処理を電算処理により行うことで、迅速で正確な市民サービスを提供するとともに、事務の効率化を図ります。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	118,599	136,433	140,683	141,383

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 6-3

#### 戸籍事務電算化事業

〔担当課〕 市民課

##### 〔概要〕

戸籍電算化システム及び戸籍副本管理システムの導入により、出生、婚姻などの戸籍への記載処理や証明書交付に要する時間を短縮し、市民サービスの向上を図るとともに、災害に備えた、遠隔地での安全な保管・管理を行います。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	25,977	25,977	8,659	

〔市民等との連携の仕方〕  
市

## 第2楽章 人と文化を育み交流が広がるまちづくり

### [3] 人づくり

#### (7) 子育て支援

##### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

###### ① 子育て支援環境

新ひばいっこすくすくプラン（美唄市子ども・子育て支援事業計画）に基づき、すべての子どもたちが健やかに成長できる環境づくりを関係機関と連携し、地域社会全体で推進します。

子育て支援の核となる子育て支援センターが、利用しやすく、子育て世代に寄り添うサービスの提供ができるよう、利用者ニーズの把握や事業の充実を図ります。

子どもの発達が支援できるよう、こども療育広場に作業療法士の配置を検討します。

###### ② 保育環境の整備

幼児数の推移や課題を踏まえ、へき地保育所の統廃合などについて検討します。

教育・保育・子育て支援の充実を図るとともに、保育情報を発信し、保護者との情報共有に努めます。

病児・病後児保育事業の実施について、市立美唄病院との協議を行うとともに、保健福祉総合施設整備等検討委員会においても検討を進めます。

###### ③ 幼稚園教育

美唄市幼稚園教育振興計画に基づき、「自分らしさを發揮し、健やかでこころ豊かな子どもを育む」を基本方針として、幼稚園教育の振興を図っていきます。

幼児教育や保育を行う施設の形態については、幼児数の推移、美唄市認定こども園の運営状況を踏まえ、総合的に検討していきます。

また、子どもの発達の連続性を踏まえ、幼児期の教育と小学校以降の教育との円滑な接続を図るために、行事や授業での交流や教職員の合同研修などにより、幼稚園と認定こども園、保育所、小中学校との連携を深めます。

###### ④ 放課後児童対策

施設や設備の改善、研修等による指導体制の一層の充実を図ります。

###### ⑤ 青少年の健全な育成

青少年の問題行動を未然に防止するとともに健全に育成するため、家庭、学校、地域、関係機関との連携を図ります。

郷土芸能の後継者育成を通じて青少年の健全育成を図り、他の地域で郷土芸能に取り組む青少年との交流を図ります。

##### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 7-1

###### 子育ての広場運営事業

〔担当課〕 こども未来課

###### 〔概要〕

子育て支援センター1階の広場を就学前の子どもの遊びの場、子育て親子の交流の場として開放し、子ども同士の遊びを通して発育と子育て親子の仲間づくりや情報交換を促すとともに、子育てに関する講座の開催や相談を行うなど総合的に子育てを支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
6,312	6,312	6,312	6,312

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-2

こども療育広場事業		〔担当課〕 こども未来課			
〔概要〕					
障がいのある子どもや発達に遅れが感じられる子どもの成長を支援するため、子育て支援センター2階の療育広場を開設し、保育所、幼稚園、学校、専門機関と連携しながら、それぞれの子どもに応じた訓練等を行います。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 11,367	H30年度推計 11,358	H31年度推計 11,358	H32年度推計 11,367	
〔市民等との連携の仕方〕			市		

No. 7-3

子育て地域ささえあい事業		〔担当課〕 こども未来課			
〔概要〕					
地域全体でささえあう子育ての実現を目指し、児童通学時の見守りなどを行う「せわづき・せわやき隊」や子どもの預かり支援を行う「ファミリーサポートゆりかご」の活動を支援するほか、各種団体や市民と協働しながら、「びばいっこフェスティバル」などの子育てに関するイベントを行います。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 138	H30年度推計 138	H31年度推計 138	H32年度推計 138	
〔市民等との連携の仕方〕			協働		

No. 7-4

地域子育て拠点支援事業		〔担当課〕 こども未来課			
〔概要〕					
あえ～る中央公園団地集会所及び東福祉会館において、子育て親子と地域の児童・住民の世代間交流を図り、子育ての孤立化を防ぐとともに、住民みんなで子育てをささえむ地域づくりを推進します。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 402	H30年度推計 402	H31年度推計 402	H32年度推計 402	
〔市民等との連携の仕方〕			協働		

No. 7-5

子育て短期支援事業		〔担当課〕 こども未来課			
〔概要〕					
保護者の疾病などにより、家庭での子どもの養育が一時的に困難になった場合、市と連携する児童養護施設等において、平日夜間・休日の養護（トワイライトステイ）、短期宿泊養護（ショートステイ）の受け入れを行います。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 286	H30年度推計 286	H31年度推計 286	H32年度推計 286	
〔市民等との連携の仕方〕			市		

No. 7-6

乳幼児健康増進事業		〔担当課〕 健康推進課			
〔概要〕					
乳幼児の健やかな発育を促し安心して子育てができるよう、3歳までの乳幼児を対象に各種健診を行うほか、1歳未満の未熟児が入院医療を必要とする場合に医療給付を行います。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 1,045	H30年度推計 1,045	H31年度推計 1,045	H32年度推計 1,045	
〔市民等との連携の仕方〕			市		

No. 7-7

## 乳幼児等医療費助成事業

〔担当課〕 市民課

## 〔概要〕

病気にかかりやすい乳幼児期に適切な医療の提供が受けられ、安心して子育てができるよう、小学校就学前までの乳幼児の医療費を全額助成します。また、小学生の入院医療費の一部を助成します。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	21,215	21,215	21,215	21,215

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-8

## 不妊治療費助成事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

妊娠出産をかなえる支援として、不妊治療費の助成を行うほか、不妊治療に関する相談を行います。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	750	750	750	750

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-9, 10, 11, 12

## 市立保育所管理運営事業・へき地保育所管理運営事業・認定こども園管理運営事業・延長保育事業

〔担当課〕 こども未来課

## 〔概要〕

働きながらでも安心して子育てができるよう各保育所及び認定こども園を運営します。また、市立保育所及び認定こども園では、保護者の希望に応じて延長保育を行います。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	111,139	111,139	111,803	109,068

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-13

## 一時保育事業

〔担当課〕 こども未来課

## 〔概要〕

保護者の病気やリフレッシュなど、様々な理由による保育需要等に対応するため、1日単位で児童の保育受入れを行います。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	2,572	2,572	2,572	2,572

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-14

## 私立幼稚園一時預かり事業

〔担当課〕 学務課

## 〔概要〕

平成29年度から市内の私立幼稚園2園が、子ども子育て支援新制度における施設型給付費の支給を受ける施設へ移行することに伴い、保護者の申出により在園児等を教育時間前後に預かります。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	2,343	2,343	2,343	2,343

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-15

## 病児保育室管理運営事業

〔担当課〕 こども未来課

## 〔概要〕

安心して子育てができる環境を整備するため、病気やけがにより通常の保育施設での集団保育が困難な幼児の一時保育を実施します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	8,070	7,770	7,770	7,770

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-16

## 幼稚園管理運営事業

〔担当課〕 学務課

## 〔概要〕

市立栄幼稚園において、周辺の自然や芸術環境を活かしながら、特色ある幼稚園教育を進めています。必要な教材の購入や園内設備の点検・管理を行います。

また、保護者のニーズに応じ、預かり保育を継続して行っています。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,592	1,554	1,568	1,583

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-17

## 私立幼稚園就園奨励補助事業

〔担当課〕 学務課

## 〔概要〕

私立幼稚園に就園させる保護者の経済的負担を軽減し、幼稚園教育の一層の振興を図るために、私立幼稚園の入園料・保育料の一部を助成します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,680	1,680	1,680	1,680

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-18

## 私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業

〔担当課〕 学務課

## 〔概要〕

平成29年度から市内の私立幼稚園2園が、子ども子育て支援新制度における施設型給付費の支給を受ける施設への移行に支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	61,953	61,953	61,953	61,953

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-19

## 放課後児童対策事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

働きながらでも安心して子育てができるよう、小学校4年生まで（障がい児は6年生まで）の児童を対象に、各小学校区で放課後、保護者等が迎えにくるまでの間、支援員の下で適切な遊びを提供する放課後児童施設を運営します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	32,217	32,217	32,515	32,813

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 7-20

## 青少年健全育成事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

スポーツや芸術・文化活動を通して、子どもたちの体力づくりや協調性、創造性、豊かな心などを育み、子どもたちの健全育成を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,773	1,773	1,789	1,805

〔市民等との連携の仕方〕  
協働・市

No. 7-21

## 美唄市子ども会育成連絡協議会支援事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

子どもたちの健全な育成に向けて、地域全体でささえていく体制を促進するため、美唄市子ども会育成連絡協議会の運営及び実践活動費の一部を補助します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	700	700	706	713

〔市民等との連携の仕方〕  
協働

No. 7-22

## 青少年センター運営事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

青少年の問題行動の未然防止と安全を守るため、関係機関・団体と連携して、街頭巡回指導や相談活動、青少年に有害な環境の浄化活動などを行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	184	76	76	76

〔市民等との連携の仕方〕  
協働・市

【(7) 子育て支援】に関連するその他の事業は、54~55ページに掲載しています。

## (8) 学校教育

### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 学校教育

学力の向上について、各学校の特性等に応じた創意工夫のある授業の創造に努めるほか、全校的な学習規律の周知・徹底を図るとともに、子どもが楽しく通える学校づくりに取り組みます。また、PTAとの連携や啓発資料の作成・配布などを通して、家庭における基本的生活習慣の定着を働き掛けます。特に、家庭学習の習慣化を最重点に取り組みます。さらに、放課後学習の一層の充実を図るために地域ボランティア等の活用について検討していきます。

体力の向上については、各学校で行っている「一校一実践」の更なる改善・充実を図ります。さらに、農業体験学習や食育を通し、幼保・小中・高校へとつながる「学びの連携」を図るなど、本市の特色ある教育の推進に努めます。

様々な体験等による豊かな心の育成を図るとともに、特別支援教育、いじめ・不登校等対策については、学校教育だけでなく、地域や家庭、関係機関との連携により、支援体制の充実に努めます。

今日的な教育課題への取り組みについては、カウンセリング研修やICT研修など、教員の研修機会の充実を図り、より質の高い学習が展開できるよう努めます。

#### ② 教育環境の整備

地域の人たちとともに登下校時の見守りを継続することで、児童生徒の安全の確保に取り組みます。また、老朽化に伴う学校施設の計画的な改修に努めるほか、情報通信機器やデジタル教材等、ICT環境の充実を図ります。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 8-1

学力向上プロジェクト推進事業	[担当課]	指導室			
<b>〔概要〕</b>					
確かな学力育成プランの具現化を図るため、公開研究指定校事業などの教職員研修や学生ボランティアの活用、保護者への啓発、標準学力検査や知能検査などにより、確かな学力の向上を目指して総合的に取り組むほか、複式校の授業充実を図るため、学習支援員を配置します					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 3,648	H30年度推計 3,648	H31年度推計 3,661	H32年度推計 3,673	〔市民等との連携の仕方〕 市

No. 8-2

グリーン・ルネサンス推進事業	[担当課]	学務課			
<b>〔概要〕</b>					
地域の特色である農業の体験学習を取り入れた食農教育を通して、児童生徒の主体性、社会性、豊かな心を育み、将来にわたる生きる力の成長につなげていきます。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 1,128	H30年度推計 1,128	H31年度推計 1,138	H32年度推計 1,149	〔市民等との連携の仕方〕 市

No. 8-3

## 特別支援教育振興事業

〔担当課〕 指導室

## 〔概要〕

美唄市特別支援教育連携協議会や就学指導委員会の開催、特別支援教育支援員の配置、専門家チームによる学校巡回相談の実施などを通じて、児童生徒一人ひとりの生活面や学習面の状況に応じた個別の指導計画や教育支援計画を作成し、保護者とも共有を図りながら効果的な指導を行っていきます。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	31,558	31,558	31,560	31,561	

No. 8-4

## 不登校児童生徒指導対策事業

〔担当課〕 指導室

## 〔概要〕

不登校児童生徒に対する教育相談や再登校へ向けた支援を行うため、美唄市が中心となって奈井江町、浦臼町と共同で適応指導教室を開設します。

また、教育委員会にスクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒、保護者、学校からの相談体制や専門機関との連携体制の充実を図り、児童生徒の学校生活を支援します。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	2,391	2,391	2,391	2,391	

No. 8-5

## 学校支援地域本部事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

学校運営や教育活動を支援していただける地域住民の意欲と学校が必要としている支援内容のマッチングを組織的に行うことで、地域全体で学校をささえる体制づくりを推進していきます。（学校支援ボランティアの募集、地域コーディネーターの配置による調整）

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 協働
	997	997	1,006	1,015	

No. 8-6,7

## 小学校コンピュータ教育事業・中学校コンピュータ教育事業

〔担当課〕 学務課

## 〔概要〕

ICTを活用した教育活動に必要となる小・中学校コンピュータ機器及び教材等を整備することにより、情報モラルの習得や情報化社会に主体的に対応できる情報活用能力の育成に努めます。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	20,434	20,411	13,760	13,760	

【(8) 学校教育】に関連するその他の事業は、55~56ページに掲載しています。

## (9) 芸術・文化・生涯学習

### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 生涯学習活動の充実

市民の皆さんの多様で旺盛な学習意欲とライフスタイルの変化に応えるため、大学等との連携による学習機会の充実と時代状況に応じた内容の選択や拠点となる施設の検討を進めるとともに、ICTの活用などを含め、サークル・団体間の情報交換や交流を促進します。また、学んだ成果を自主的、主体的な活動として、まちづくりなどに生かしていく仕組みを検討していきます。

市民の心と体の健康推進のため、スポーツ健康都市宣言を行い、平成27年度に実施した「チャレンジデー」を契機とした運動習慣作りを様々な団体や機関等と連携し、広げていきます。

文化・スポーツ施設については、人口減少に伴う整理・統合や計画的な改修に努めるとともに、市民会館・公民館については、図書館とともに、「生涯学習センター」としての整備を具体的に検討していきます。図書館については、さらに利用しやすくなるよう工夫をしていきます。

#### ② 歴史、文化財等の伝承と活用

郷土史料館については、通年開館に向け、検討するとともに、郷土の歴史や自然などを学ぶ場として利用が広がるように、利用方法等について、見直しを図ります。

文化財については、適正な維持・保全と活用を進めるとともに、木造建築物については、計画的な改修・補強により、その保存に努めます。

少子高齢化や余暇の多様化など、様々な要因から後継者不足となっている市指定無形文化財については、子どもたちを中心とした後継者の育成に努め、次世代につなげていく取り組みを進めています。

#### ③ 芸術・文化の鑑賞

「文化芸術創造都市」としての文化的活動を一層活性化させるため、市内外の施設間の連携を深め、美唄らしい芸術・文化イベントの企画・開催などにより、多くの人々が楽しめる時間と空間を創造していきます。

アルティピアツツア美唄については、施設の充実や情報発信に努めるとともに、美術館化の検討を進めます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 9-1

生涯学習事業	〔担当課〕 生涯学習課							
〔概要〕								
誰もがいつでもどこでも生涯にわたって学び続けることができ、その学んだ成果を活かすことができる生涯学習社会に向けた環境づくりのため、生涯学習セミナーなどを開催します。								
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計							
403	245	245	245	〔市民等との連携の仕方〕 市				

No. 9-2, 3

総合体育館管理運営事業・温水プール管理運営事業	〔担当課〕 スポーツ振興課							
〔概要〕								
市民スポーツの場として、多くの市民が利用している総合体育館・温水プールについて、指定管理者制度により、施設管理と各種教室などの運営を一体的に行うことで、より効果的に市民スポーツの振興を図ります。								
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計							
68,737	68,737	67,873	68,496	〔市民等との連携の仕方〕 民活・市				

No. 9-4

## スポーツ大会・教室開設事業

〔担当課〕 スポーツ振興課

## 〔概要〕

美唄市体育協会やスポーツ団体と連携を図りながら、市内で各種大会や教室を開催し、スポーツを通した市民の健康・体力づくりや生きがいづくりを推進します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	704	704	704	704

〔市民等との連携の仕方〕  
協働・市

No. 9-5

## 東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致推進事業

〔担当課〕

東京五輪・パラリンピック合宿誘致推進室

## 〔概要〕

スポーツ合宿誘致のため、多言語による合宿誘致サイトを作成し、国内外に情報発信とともに、専門家のノウハウを活用しながら、計画的な誘致活動を進めます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	3,400	4,000	3,000	3,000

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

No. 9-6

## 郷土史料館管理運営事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

地域の歴史・文化史料を収蔵し、児童生徒や市民の郷土学習の拠点施設として運営とともに、市内施設において、史料の移動展を開催し、郷土学習の機会の充実とふるさと意識の高揚を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	2,406	2,406	2,428	2,451

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 9-7

## 公民館・市民会館管理運営事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

芸術鑑賞や文化活動の場として、多くの市民が利用している公民館・市民会館について、指定管理者制度により、施設管理と文化講座などの運営を一体的に行うことで、より効果的に市民の芸術・文化活動の振興を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	36,318	36,318	36,654	36,990

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

No. 9-8

## アルテピアツツア美唄管理運営事業

〔担当課〕 生涯学習課

## 〔概要〕

安田侃彫刻美術館アルテピアツツア美唄の芸術鑑賞を通して、市民の芸術・文化活動の振興を図るとともに、本施設と様々な地域資源を結びつけて、交流人口の拡大を図り、地域活性化につなげていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	21,521	21,521	21,720	21,920

〔市民等との連携の仕方〕  
民活・市

【(9) 芸術・文化・生涯学習】に関連するその他の事業は、56ページに掲載しています。

## (10) 男女共同参画

### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 啓発活動と協働による取組み

男女共同参画やあらゆる分野での女性の社会進出と生活との調和の考え方が広く理解されるよう、講演会やワークショップの開催、市の広報紙やホームページなどを活用した啓発活動を継続して行うとともに、性別や家庭環境などに問わらず暮らしの質を高めることができます。関係団体との協働による活動の継続・拡充に努めます。

#### ② 女性登用の推進

市の審議会やあらゆる分野への女性の登用を要請し、政策・方針決定などの指導的立場への女性参画を推進します。

#### ③ 暴力の根絶に向けたネットワークづくり

配偶者等からの暴力を根絶するため、関係機関や団体相互の連携強化を進め、暴力の防止、被害者の保護や自立支援の取り組みを進めます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 10-1

#### 男女共同参画社会形成促進事業

〔担当課〕 秘書広報課

##### 〔概要〕

男女共同参画の市民意識の高揚を図るため、市民グループと協働して講演会の開催や啓発活動を行うほか、関係機関と連携してドメスティック・バイオレンスなどに関する相談対応を行います。

##### 〔事業費等〕 (千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	42	42	42	42

##### 〔市民等との連携の仕方〕 協働・市

## (11) 平和施策

### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 啓発活動と協働による取組み

戦争経験のない子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の大切さについて、理解を深めてもらうとともに核兵器廃絶平和都市宣言に込めた世界平和の願いが、子どもから高齢者まで広い世代にわたり浸透していくよう、啓発活動を継続していきます。

また、多くの市民や団体との協働による平和祈念行事を開催して、平和について考える機会を確保しながら、世界平和と核兵器の廃絶を願う市民の輪をさらに広げていきます。

#### ② 他都市との連携

平和首長会議では、2020年までの核兵器廃絶を目指す行動指針「2020ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）」の取り組みの一つとして、「核兵器禁止条約」の交渉開始を求める署名活動を展開しており、本市もこの活動に取り組むなど、平和を願う国内外との連携を図っていきます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む事業

No. 11-1

#### 平和祈念事業

〔担当課〕 総務課

##### 〔概要〕

核兵器廃絶と世界平和を願い、市民参加による平和祈念行事や啓発活動を行います。

##### 〔事業費等〕 (千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	50	50	50	51

##### 〔市民等との連携の仕方〕 協働・市

## 第3楽章 豊かな景観あふれるエコロジーなまちづくり

### [4] 環境づくり

#### (12) 自然保護

### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 宮島沼の保全と活用

宮島沼水鳥・湿地センターを拠点として、地域住民や関係機関と連携しながら、自然と親しむことにより環境保全の大切さを感じることができるように、イベントの開催や環境学習を推進します。

また、宮島沼と周辺の湖沼群、周囲の農地が国の「生物多様性保全上重要な里地里山」の一つに選定されたことから、マガツ等が飛来する環境を保全するため、沼の再生やワイルドユースなど、関係団体や研究機関の協力により調査を行うとともに、改善に向けた取り組みを進めます。

#### ② 協働による取り組みの推進

人と自然が共生できる社会を目指して、宮島沼ボランティアの育成と活動を支援するとともに、専門的な知識を有している専門家やボランティア団体と一緒に、自然環境保全や生物多様性に配慮した協働による活動を進めます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 12-1

#### 宮島沼水鳥・湿地センター管理運営事業

〔担当課〕 生活環境課

##### 〔概要〕

センターの運営を通して、自然や動植物に親しむ環境学習を進め、自然環境の大切さについて啓発を行います。

また、渡り鳥の観察などで多くの来訪者があることから、地域の農業者や住民との交流を促進し、農業・農村の魅力などをPRしながら、地域活性化にもつなげていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	411	411	415	419

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 12-2

#### 宮島沼自然環境保全基礎調査事業

〔担当課〕 生活環境課

##### 〔概要〕

宮島沼とその周辺に生息・生育する動植物の種類と個体数などを調査することにより現況を把握し、自然再生事業における基礎的なデータとします。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	4,669	4,669	4,712	4,755

〔市民等との連携の仕方〕  
市

## (13) 環境行動

### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 環境意識の高揚

市民一人ひとりが身近な地域や地球規模の環境について理解を深め、環境を大切にする行動がとれるよう環境学習を推進します。

市民が環境に対する意識を高め、環境保全活動へと結びつけるために、環境に関する情報を収集し、これらの情報が市民や事業者に有効に活用されるよう情報提供を充実させます。

#### ② 環境行動の実践

市民や事業者、団体の自主的な環境保全活動や環境美化活動を促進するとともに、必要な支援を行います。

また、市民、事業者、市との協働により、省エネに向けた取り組みやマイバックの利用拡大や各種イベントでのリユース食器の活用など、環境保全活動に取り組みます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 13-1

#### 環境衛生推進事業

〔担当課〕 生活環境課

##### 〔概要〕

環境保全に関する各種情報の提供と啓発活動を行うほか、空き地等の清掃、カラスによる被害への対応、ハチなどの害虫駆除を行います。

また、クリーン作戦（市内一斉清掃活動）など、市民や団体・事業者との協働による環境保全活動に取り組みます。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕
	9,009	9,009	9,092	9,176	

【(13) 環境行動】に関連するその他の事業は、57ページに掲載しています。

## (14) ごみ処理

## ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① ごみの適正処理

ごみの分別排出の徹底により、適正分別率の向上を図り、ごみの発生抑制と資源化できるごみの適正な排出を促進していくとともに、生ごみの堆肥化施設やリサイクルセンターの適切な管理により資源循環型社会を推進していくほか、不法投棄防止に向けた啓発活動を推進していきます。

また、燃やせるごみについても、広域による中間処理施設により、適正な処理を行います。

## ② ごみの減量化と資源リサイクル

サンアール推進員などと連携した啓発活動等を通じ、ごみの減量化等に対する市民意識の高揚を図るとともに、生産、流通、消費の各段階でのごみの発生抑制や排出されたごみの減量化・リサイクルの推進により、「ごみゼロ」に向けた環境について、学習会や情報交換などの取り組みを進めます。

## ③ し尿の適正処理

し尿及び浄化槽汚泥については、奈井江浄化センターにおける広域処理を適正に行っていきます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 14-1

## ごみの減量化・再資源化推進事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

ごみの減量化・再資源化を図るため、ごみの適切な分別排出に関する啓発や不法投棄対策に取り組むほか、各種指定ごみ袋の作成等を行います。

また、資源ごみ等の収集、再資源化処理委託を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	74,334	74,334	75,022	75,711

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 14-2

## リサイクルセンター管理運営事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

資源ごみの再資源化のための中間処理施設として、リサイクルセンターを運営します。  
(プラスチック製容器包装・空き缶・ペットボトル・発泡スチロール・ダンボール・紙パック・空きびんの受入れ)

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	20,372	19,816	19,999	20,749

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 14-3

## ごみ収集運搬等事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、生ごみ・可燃ごみ・不燃ごみの収集・運搬を適切に行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	119,486	115,089	113,067	113,388

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 14-4

## 最終処分場・生ごみ堆肥化施設等管理運営事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

清潔な生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、美唄市一般廃棄物最終処分場、生ごみ堆肥化施設、一般廃棄物ストックヤードを運営します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	127,691	※	※	※

〔市民等との連携の仕方〕  
市

※施設の状況等を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

No. 14-5

## ごみ広域処理焼却施設管理運営事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

美唄市内で収集した燃やせるごみを、岩見沢市、美唄市、月形町の2市1町で整備した焼却施設で処理します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	86,677	86,677	87,480	88,282

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 14-6

## し尿共同処理施設管理運営事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概要〕

6市6町で設置するし尿共同処理施設の管理運営に対し、美唄市が搬入するし尿等の処理費用を負担します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	34,773	34,773	35,095	35,417

〔市民等との連携の仕方〕  
市

【(14) ごみ処理】に関連するその他の事業は、57ページに掲載しています。

## 〔5〕うるおいづくり

## (15) 都市基盤整備

## ■「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 土地利用と道路交通網などの整備

人口規模に見合ったコンパクトな市街地の形成に向けて、現在の市街地を基本とした用途地域の見直しを行うなど、秩序ある都市空間づくりを進めます。

道路整備を継続するとともに、橋りょうの計画的な改修、道路ストックの点検を行い道路利用者の安全確保に努めるほか、国道12号の4車線化及び道道美唄富良野線の早期完成に向けた要望を継続して行います。

道路の除排雪については、広域ブロック化に基づいた効率的な除排雪を行い、冬期の安全な生活と交通を確保します。また、景観に配慮した公共サインの整備を進めます。

## ② 公営住宅

人口減少・高齢化の影響やコンパクトなまちづくりの方向性に対応した住環境づくり、居住環境の向上を進めながら、公営住宅の計画的な更新と整備を進めていく必要があることから、美唄市住生活基本計画、公営住宅等長寿命化計画に基づき、今後予定している建替えや集約について需要把握による適正な供給戸数の検討による再編を進めるとともに、既存の公営住宅の適切な維持管理、耐久性の向上、日常的な点検による計画的な修繕などの予防保全に努めています。

## ③ 上下水道

下水道については、美唄市流域関連公共下水道事業計画に合わせ、事業計画区域内の未整備地区を計画的に整備を進め、普及率の向上を図ります。

上水道については、公営企業として企業経営の安定性や水道事業の効率化を図ることを目的に桂沢水道企業団と構成3三市による水道事業統合に向けた検討を行うとともに、水道施設や水質管理を徹底し、安全で安定した水道水の供給を図ります。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 15-1

都市計画一般管理事務	[担当課]	都市計画課			
〔概要〕					
都市計画に関する事務や開発行為の進達、住居表示等の事務を行うとともに、人口規模に見合ったコンパクトなまちづくりを行い、市民が安全で安心できる住環境の創造に向けた、まちづくりの構想を策定します。					
また、ゆとりとうるおいのある魅力的なまちづくりを進めるため、都市計画マスタープランの見直しを行います。					
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 1,639	H30年度推計 900	H31年度推計 5,700	H32年度推計 700	〔市民等との連携の仕方〕 市





No. 15-11

## 上水道増補改良事業

〔担当課〕 水道課

## 〔概要〕

赤水の発生や漏水を防止し、安全で安定した飲料水の供給を維持するため、老朽化した配水管の改良を進めます。

整備にあたっては、国道や道道の整備と連携しながら行うなど、効率的な整備と費用の縮減及び平準化に努めながら進めていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	253,425	246,745	246,902	247,062

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 15-12

## 汚水整備事業

〔担当課〕 下水道課

## 〔概要〕

快適で衛生的な生活環境の向上と環境保全を図るため、光珠内、進徳地区の下水道污水管整備を進めるほか、市内マンホールポンプ所の設備更新を行います。

整備にあたっては、国道や道道の整備と連携しながら行うなど、効率的な整備と費用の縮減及び平準化に努めながら進めていきます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	205,623	205,623	207,527	209,431

〔市民等との連携の仕方〕  
市

【(15) 都市基盤整備】に関連するその他の事業は、58~59ページに掲載しています。



No. 16-5, 6

## 市有林保育管理事業・防風林維持管理事業

[担当課] 農林整備課

## 〔概要〕

水源かん養、地球温暖化防止、生態系保全、防風雪など多面的機能を持つ森林環境を維持していくため、市有林や防風林の適切な管理を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	6,816	6,816	6,879	6,943

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 16-7

## 東美唄市有林整備事業

[担当課] 農林整備課

## 〔概要〕

東美唄市有林において、適度な空間が保たれるよう、周囲の育成不良の木を切り捨てる保育間伐を実施して、間伐した木材の売扱を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	4,423	4,423	4,423	---

〔市民等との連携の仕方〕  
市

【(16) 景観・緑づくり】に関連するその他の事業は、59ページに掲載しています。

## 第4楽章 誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくり

### [6] 健康づくり

#### (17) 保健

### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① ライフステージに応じた健康づくり

ライフステージに応じた健康な生活を送ることができるよう、各ライフステージに生じやすい健康や生活の問題を解決していくために、乳幼児期からの生活習慣病予防に視点を置いた食生活や運動などのよりよい生活習慣の定着を図ります。

健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、早期治療に結びつけ、合併症や重症化を予防するほか、加齢に伴う体調の変化に応じた介護予防について家庭訪問・健康相談を総合的に行い、きめ細かな支援を継続します。

#### ② 地域主体の健康づくり

市内で生産される農作物や食文化を生かした食の健康づくり、豊かな環境を生かした運動の取り組み、人と人とのつながりを生かしたこころの健康づくりを地域と協働で実施します。

また、小学校区を基盤に、高齢になっても住み慣れた地域で生活できることを目的とした集いや、子どもがこころ豊かに育つ地域づくりをめざした世代間交流事業を健康づくり組織、市民組織（主任児童委員・すきやき隊等）と協働で実施します。このような市民が主役となって健康の意識を高め、支え合えるよう地域主体の健康づくりを引き続き支援します。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 17-1

#### 妊産婦健康増進事業

〔担当課〕 健康推進課

##### 〔概要〕

妊産期の母子の健康増進を図り、安心して出産・育児に向かえるよう、保健・栄養等の各種相談や指導、母子健康手帳、妊婦一般健康診査受診票等の交付を行っています。

また、妊婦とパートナーを対象にした妊婦教室などを実施します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	7,931	7,931	7,931	7,931

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-2

#### 食の健康づくり事業

〔担当課〕 健康推進課

##### 〔概要〕

食生活改善推進員と連携して、妊娠期から乳幼児期、学童期、思春期の発育段階に応じた栄養相談、健康教育を行います。

また、食生活改善推進員活動との連携を強化して、親子への食育支援を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	139	139	140	142

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-3, 4

## 保育所フッ化物洗口推進事業・幼少フッ化物洗口推進事業【担当課】こども未来課・学務課

## 〔概要〕

最もむし歯になりやすい乳歯の萌出から永久歯完成期に予防を行い、歯の健康づくりを推進するため、保育所・幼稚園・小学校でフッ化物洗口に取り組みます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	495	495	500	504

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-5

## 中高年疾病予防事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

疾病的早期発見・早期治療を促進するため、保健センター等でがん検診などを実施するとともに、特定の年齢に達した方に対して、乳がん及び子宮頸がんに関する検診手帳とがん検診無料クーポン券を配布し、検診の受診促進と健康意識の普及啓発を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	15,699	15,699	15,844	15,990

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-6

## 中高年健康づくり事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

中高年期からの健康意識を高め、生涯にわたり健康に過ごせるよう、生活習慣病予防を中心とした食生活改善や運動講座などを行うとともに、各種相談や保健指導を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	583	583	588	594

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-7, 8

## 高齢者健康増進事業・高齢者健康づくり事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

高齢期の健康増進を図り、地域で生き生きと暮らしていくよう、食生活や運動講座などを行うとともに、各種相談や保健指導を行います。

また、高齢者の自主的な健康づくりを促進するため、地域やグループが自主的に取り組む健康づくり活動を支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	1,359	1,359	1,372	1,384

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-9

## 健康づくり啓発事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

健康づくりに対する意識を高めるため、定期的にすこやかウォーキングを開催するほか、東小学校区・中央小学校区等で世代間交流事業などを開催します。また、受動喫煙防止条例の周知啓発も行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	593	586	590	596

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 17-10

## 健康づくり組織活動推進事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

地域全体で健康づくりを推進していくために、中心的な役割を果たしていく保健推進員、食生活改善推進員、運動推進員を組織・育成し、市の保健師などと協働して様々な健康づくりの活動を進めています。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	1,101	1,101	1,111	1,121

## 〔市民等との連携の仕方〕

協働

No. 17-11

## 感染症防止対策事業

〔担当課〕 健康推進課

## 〔概要〕

エキノコックス症の早期発見・早期治療のため、健康診断を実施します。  
また、ピロリ菌感染の早期発見・除菌治療のため、中学生を対象にピロリ菌検査を行うとともに、除菌治療費の助成を実施します。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	573	573	578	584

## 〔市民等との連携の仕方〕

市

【(17) 保健】に関連するその他の事業は、59~60ページに掲載しています。

## (18) 地域医療

### ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 地域医療体制

市民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、美唄市地域医療再構築プランに基づき、少子高齢社会に対応した保健・福祉・介護との包括的な連携システムの構築に向けた取り組みを進めるとともに、北海道が策定する地域医療構想との整合性を図りながら、医療と保健福祉の総合的な施設整備に向けた取り組みを進めます。

また、救急医療については、地元医師会や近隣中核病院と緊密な連携を図り、救急搬送や救急医療体制を確保していきます。

#### ② 市立美唄病院

美唄市地域医療再構築プランによる連携基幹病院として、保健・福祉・介護との連携を図り、在宅医療や予防医療に取り組むとともに、信頼される病院づくりを目指して、優れた人材の確保と研修などによる育成に努めるなど運営体制の充実を図っていきます。

また、経営の安定化を進めるとともに、施設の規模・機能を再編し、老朽化施設の建て替え整備を進めます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 18-1

#### 医療等拠点づくり推進事業

〔担当課〕 医療等拠点づくり推進室

##### 〔概要〕

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、保健・医療・福祉が連携した地域包括ケアシステムの構築を目指します。そのため、市立美唄病院の建替え及び保健福祉総合施設を併設して整備します。

##### 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	9,784	11,130	14,618	33,338

##### 〔市民等との連携の仕方〕

協働・市

※病院建替えに関する事業費は市立美唄病院事業で計上

No. 18-2

#### 救急医療啓発普及事業

〔担当課〕 健康推進課

##### 〔概要〕

市民が休日や夜間等に救急診療を受けられるよう、医師会への委託により救急診療に携わる医師の派遣調整を行うほか、救急医療の普及啓発を行います。

また、美唄市歯科医師会への委託により、年末年始及びゴールデンウィーク期間中の歯科診療を行う在宅当番医の調整及び歯科保健に関する周知啓発を行います。

##### 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	4,531	4,531	4,573	4,615

##### 〔市民等との連携の仕方〕

市

No. 18-3

#### 市立美唄病院事業

〔担当課〕 市立美唄病院

##### 〔概要〕

美唄市医師会との連携による救急医療体制を引き続き確保するとともに、市内で唯一透析治療が行える医療機関として、透析治療の維持継続を図ります。また、在宅医療への取り組みを推進するほか、近隣中核病院との医療連携を更に強化し、地域医療の確保に努めます。

美唄市地域医療再構築プランに基づき、新たな市立美唄病院の基本設計及び実施設計など、改築事業に取り組みます。

##### 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	1,721,210	2,582,071	3,259,406	1,891,938
(うち改築事業分)	(75,892)	(1,081,277)	(1,635,200)	(410,000)

##### 〔市民等との連携の仕方〕

市

## [ 7 ] 福祉のまちづくり

## (19) 障がい者福祉

## ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 障がい者福祉サービス

障がい者が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう様々な支援を切れ目なく提供するため、事業者との連携を強化しサービス利用計画の作成やモニタリングを行い、充実したサービス提供体制の構築を継続して進めます。

## ② 障がい者の地域での生活

障がい者の生活を地域全体で支える仕組みを推進するため、緊急時の相談や親元からの自立など、障がい者やその家族からの相談の体制を強化するとともに、福祉サービスの利用や一人暮らしなど体験の機会や場を提供するなど、地域の事業者が機能分担をして支援体制を確立してまいります。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 19-1

## 障がい者相談支援事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

障がいのある方やその家族が地域で安心して暮らしていくよう、市は、社会福祉協議会が運営する障がい者相談支援センター「いんくる」へ委託して、各種福祉サービスの利用、社会参加、権利擁護など様々な相談支援を行います。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	18,602	18,602	18,774	18,946

〔市民等との連携の仕方〕

市

No. 19-2

## 手話通訳者設置・派遣事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

聴覚障がいや言語障がいがある方の社会生活における円滑なコミュニケーションを支援するため、市に手話通訳者を設置するとともに、各種行事や要請に応じて派遣を行います。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	4,337	4,337	4,377	4,417

〔市民等との連携の仕方〕

市

No. 19-3

## 障がい者移動支援等事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

障がいのある方の社会生活における移動を支援するため、指定事業所の介護員を派遣するほか、福祉タクシー利用料の一部を助成します。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	3,271	3,271	3,301	3,332

〔市民等との連携の仕方〕

市

No. 19-4

## 障がい者居宅介護等事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

障がいのある方やその家族の日常生活を支援するため、指定事業所の介助員を派遣し、身体介護、家事援助など訪問介護を行うほか、施設での短期入所支援を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	23,760	23,760	23,980	24,200

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 19-5

## 障がい者グループホーム等支援事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

障がいのある方が共同生活を通して、地域で自立した生活をおくることができるよう、グループホームやケアホームの入所に関する支援を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	146,047	146,047	147,399	148,752

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 19-6, 7

## 日常生活用具等給付事業・補装具給付事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

障がいのある方の日常生活における困難の改善や自立に必要な日常生活用具（特殊寝台・マット、入浴補助用具、排泄管理支援用具など）、また、身体の動作を補うための補装具（義肢、装具、車いすなど）の給付支援を行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	20,630	20,630	20,821	21,012

〔市民等との連携の仕方〕  
市

【(19) 障がい者福祉】に関連するその他の事業は、60ページに掲載しています。

## (20) 高齢者福祉

### ■「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

#### ① 高齢者の総合的な生活支援

高齢者が元気なうちに介護予防に取り組み自立した生活が続けられるよう支援します。また、今後増加が見込まれる認知症高齢者への対応を進めるとともに、支援や介護を必要とする状態になってしまっても住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるよう、保健、医療、福祉関係者が連携して各種サービスの提供を図り、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケア体制を進めます。

#### ② 生きがいづくり

老人クラブ活動や高齢者の雇用の場としてのシルバー人材センターの活動など高齢者の経験や知識、技能を地域社会で活かすことができるよう活動を支援するとともに、生涯学習や生涯スポーツなどの多様な社会活動への参加を促進します。

#### ③ 社会保障制度の運用

各種の社会保険制度については、少子高齢化が進み医療費が増え続けていく中、高齢の方が安心して医療を受けられるための後期高齢者医療制度や介護が必要であると認定された場合にサービスを利用できる介護保険制度など、利用者が安心できるような制度運営を進めます。

### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 20-1, 2

#### 地域包括支援センター運営事業・介護予防マネジメント事業 【担当課】高齢福祉課

##### 〔概要〕

高齢者やその家族が住みなれた地域で安心して暮らしていくよう、地域包括支援センターにおいて、社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員などの専門職員が連携して、総合相談・権利擁護、介護予防ケアマネジメント、包括的・継続的ケアマネジメントなどの業務を総合的に進めます。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	38,451	38,451	38,451	38,451	

No. 20-3

#### 一般介護予防事業 【担当課】高齢福祉課

##### 〔概要〕

元気な高齢者が早い段階から介護予防に取り組み、健康で自立した生活を続けられるよう介護予防のための基礎知識の普及と自主的な予防活動を支援します。

特に、これまで普及促進を図ってきた「貯筋体操」は、自主グループが今後も継続して取り組めるよう、出前講座や体験会の開催、リーダーの育成支援を行います。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	3,562	3,562	3,562	3,562	



## 第5楽章 安全で安心して住めるまちづくり

### [8] 安全づくり

#### (21) 防災・防犯・交通

##### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

###### ① 防災

総合的な防災体制の強化や耐震化への対応とともに、自主防災組織の組織化を進め、防災訓練の実施や防災意識の向上により、災害に強い安全で安心な地域づくりを進めます。

また、企業、各団体等とも連携を取りながら、住民自らが生命・財産を守る防災訓練についても支援を行います。

河川の洪水等については、被害を防止するため、国の河川整備の早期完成に向けた要望を継続するほか、市の管理する河川は草刈りなどの維持管理を適切に行います。

###### ② 防犯

地域の防犯力を高めるうえで大きな役割を果たす自主防犯組織の設立を進め、防犯パトロールを地域的に広げるとともに、警察や防犯協会、暴力追放運動推進協議会と連携をとりながら、犯罪者等が近寄らないまちづくりを進めます。

###### ③ 交通安全

交通安全3ゼロ運動推進協議会と連携のうえ、幼稚園児や小学校低学年の生徒を対象とした「青空教室」や、小学校中学年を対象とした「自転車教室」、老人クラブを対象にした「高齢者交通安全教室」を開催し、交通事故の被害者となりやすい各世代に対して交通安全の重要性を伝えていきます。

また、安全運転、シートベルトの着用、飲酒運転の撲滅などに関して、重点的な啓発活動を実施するとともに、警察署と連携した交通事故防止に関する情報提供を行います。

##### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 21-1

###### 地域防災事業

〔担当課〕 危機管理対策室

###### 〔概要〕

防災訓練の実施や防災情報の提供などにより、防災意識の高揚を図るとともに、地域住民による自発的な防災活動を効果的に行うため、町内会などを単位とした自主防災組織の育成を推進し、地域防災力の向上を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	3,143	3,143	3,172	3,201

〔市民等との連携の仕方〕  
協働・市

No. 21-2

###### 防災資機材等整備事業

〔担当課〕 危機管理対策室

###### 〔概要〕

災害発生時に備え、非常食、簡易トイレ、衛生用品などの備蓄品を整備します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	874	874	882	890

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 21-3

## 地域安全活動補助事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概 要〕

地域の防犯力を高め、地域住民が安心できる市民生活の実現のため、市や警察署、各種団体、民間事業者が参画し、連携協力して防犯街頭啓発や地域安全教室の開催、自主防犯組織の育成などを行う地域安全活動推進協議会の活動を支援します。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	350	350	350	350

## 〔市民等との連携の仕方〕

協働

No. 21-4

## 交通安全対策事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概 要〕

交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない地域づくりにつなげるため、警察署や交通安全3ゼロ運動推進協議会と連携して、巡回・啓発などを行うほか、交通安全指導員や交通安全推進員により、交通安全運動期間中の街頭指導や学校登下校時の街頭指導、交通安全教室において交通指導を行います。

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	1,018	1,018	1,027	1,037

## 〔市民等との連携の仕方〕

市

No. 21-5

## 交通安全3ゼロ運動推進補助事業

〔担当課〕 生活環境課

## 〔概 要〕

市や警察署、各種団体、民間事業者が参画し、連携協力して交通安全運動などを実施するほか、幼児・児童生徒・高齢者などそれぞれの世代に応じた交通安全教室を開催する交通安全3ゼロ運動推進協議会の活動を支援します。

※交通安全3ゼロ運動～交通事故を「起こさない」・交通事故に「あわない」・「あわせない」

## 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	840	840	840	840

## 〔市民等との連携の仕方〕

協働

【(21) 防災・防犯・交通安全】に関連するその他の事業は、62ページに掲載しています。

## (22) 消防

## ■ 「ひばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 火災予防

火災を防ぎ、火災による被害を軽減するため、幼年消防クラブや婦人防火クラブをはじめ、事業所や一般家庭などに対する広報や啓発活動などを行い、火災予防意識の向上に取り組みます。

## ② 救急業務

救急隊員の資質・技術の向上を図るとともに、医療機関との連携を強化し、迅速な救急搬送ができる体制づくりを進めます。

## ③ 消防組織と装備

消防組織は、消防需要や社会情勢などを分析し、より効果的・効率的な消防の業務の体制づくりを進めます。また、消防団については、充実した組織体制と効果的で効率的な活動体制の構築を図り、消防隊と連携した実践的な訓練や研修を実施し、各種災害に対する知識と技術の向上を図ります。

消防分団庁舎は、防災拠点施設としての役割を勘案して、計画的な改築や改修を進めるとともに、各地域における適正な配置に努めます。消防車両・消火栓・消防装備等は更新の目安となる年限を基に、修理履歴などを勘案して計画的に更新を進めるとともに、最新の技術に目を向け、より効果的・効率的な装備、資機材、車両の導入に努めます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 22-1

## 火災予防推進事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

火災予防意識の高揚を図り、火災のない安全・安心な地域づくりにつなげるため、啓発活動や防火管理者講習会の開催、施設・住宅等の検査及び防火指導などを行います。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	425	425	429	433

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 22-2

## 常備消防事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

消防本部（消防署）を円滑に運用し、迅速かつ的確な消防活動や人命救助にあたるとともに、消防力のさらなる向上を目指して消防隊員の訓練・研修を行うなど、火災等に備えた消防体制を常時維持することで、市民の安全・安心な暮らしの確保に努めます。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	19,957	20,454	20,842	20,327

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 22-3

## 救急業務推進事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

救急救命率の向上のため救急装備の充実を図るほか、病院実習等を実施し、救急隊員の資質の向上を図り、より高度な救命処置の実施が可能となる体制を維持します。

また、市民を対象とした救急救命講習を開催し、AEDの操作方法や止血法など応急手当の知識・技術の普及を図ります。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	3,338	3,338	3,369	3,400

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 22-4

## 救急救命士養成事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

救急救命士を養成するため、救急救命東京研修所において職員1名を入所させ、救急救命士の増員を図ります。

## 〔事業費等〕

(千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	2,468			

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 22-5

## 消防団運営事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

地域の消防力を高めるため、各地域の情報を活かしながら消防署と協力して、消防活動や人命救助、火災予防活動にあたる消防団の訓練や消防演習を行うなど、消防団機能の充実強化を図ります。

## 〔事業費等〕

(千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	30,809	30,809	31,094	31,380

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 22-6

## 消防車両整備事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

消防・救急活動の主要装備である消防自動車・救急自動車は、車両の使用頻度や老朽度などを毎年度点検しながら必要に応じた更新を行い、消防力の充実・強化を図ります。

## 〔事業費等〕

(千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	78,526	※	※	※

〔市民等との連携の仕方〕  
市

※車両の使用頻度や老朽度などを毎年度点検しながら更新を判断していきます。

No. 22-7

## 通信指令施設管理事業

〔担当課〕 消防本部

## 〔概要〕

火災や救急救助、その他あらゆる災害を受け付ける119番の緊急受信システムとともに、災害現場との通信に必要な通信指令施設の保守点検・維持管理を行い、24時間、365日支障なく市民の安全を守るために運用します。

## 〔事業費等〕

(千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	7,161	7,161	7,227	7,294

〔市民等との連携の仕方〕  
市

【(22) 消防】に関連するその他の事業は、62~63ページに掲載しています。

## [9] 安心づくり

### (23) 消費者保護

#### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

##### ① 消費者保護体制の充実

複雑・多様化する市民からの相談に対して、幅広い情報の収集や専門的知識に基づく情報の提供と、適切な解決策の提示を行う事ができるよう、相談員を各種研修へ派遣するなど、相談員のスキルアップを図るとともに、消費者協会などの関係機関と協力して対応し、迅速な解決を図ります。

また、近年、悪質商法などの消費者被害は複雑かつ多様化してきており、被害者が個人で悪質事業者に立ち向かうことが極めて難しくなってきていることから、市や警察、消費生活センター、地域の安全・安心を守る様々な団体との連携を図っていきます。

##### ② 消費者情報提供の充実

全ての市民が安全な消費生活を送れるよう、「地域消費者被害防止ネットワーク」での情報を各種イベント時やホームページ、市広報紙で周知するとともに、PIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム）を活用し、全国の事例についても収集・発信し、消費生活センターの対応力を高めています。

#### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 23-1

消費者保護対策事業	〔担当課〕 生活環境課
〔概要〕	
市民が安全・安心な消費生活を送ることができるよう、消費者協会への委託により、消費生活センターにおいて各種相談に対応し、消費者被害の防止・解決を図るとともに、消費に関する知識の普及啓発のため、消費生活講座や消費生活展の開催、広報紙等による各種情報提供を行います。	
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計 1,800 1,800 1,817 1,833
〔市民等との連携の仕方〕	
民活・市	

No. 23-2

法律相談事務	〔担当課〕 生活環境課
〔概要〕	
市民の日常生活の中で生じる疑問や法律的な問題の解決を支援するため、毎月2回、弁護士による無料法律相談を開催します。	
※無料法律相談は、様々な内容の相談に対応しており、消費に関する問題以外の相談も受付けています。	
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 H30年度推計 H31年度推計 H32年度推計 870 870 878 886
〔市民等との連携の仕方〕	
市	

## (24) 雇用対策

## ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 雇用環境

企業誘致活動や地域資源を活用した産業の6次化に向けた取り組みを戦略的に取り組むとともに、女性、若者、シニア世代の就労の場の創出に努めながら、若者の雇用や優秀な技術を有するリタイア世代の再就職支援を図るため、事業主に対して、国の雇用奨励助成制度や道の雇用支援制度、市の人材育成支援制度の活用について、積極的にPRするとともに、実習生の受入や実際の地場企業の経営者による講演会の実施について、積極的に働きかけ、次の世代を担う子ども達の職業観の育成や起業意欲の醸成を図ります。

また、子育て世帯が安心して就労できるよう、子育て支援策の拡充や保育環境の整備を進めるとともに、美唄市シルバー人材センターによる高年齢者の就業機会確保対策に対し支援するほか、ハローワークや企業と連携し、体験就労を含めた、様々な障がい者サポートなどを通じ、障がい者雇用の拡充に努めます。

## ② 就業環境

ハローワーク等、関係機関と連携し、事業者に対して、労働基準法や最低賃金法、労働安全衛生法で定めている労働時間・年次有給休暇や賃金、労働者の安全と健康確保対策について遵守するよう働きかけるほか、美唄市勤労者共済会への支援を通じ、雇用及び福利厚生事業の充実を図ります。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 24-1

## ふるさとハローワーク就労促進支援事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

国と市が連携しながら運営する「美唄市ふるさとハローワーク（ジョブガイドびばい）」をコアびばい内に継続して設置し、就労支援相談員による地元での求人情報の提供や職業相談・紹介サービスなどを行い、求職者の利便性を図り、求職者の就業につながるよう支援します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	6,257	6,257	6,257	6,257

〔市民等との連携の仕方〕  
市

No. 24-2

## 求職者等職業能力開発支援事業

〔担当課〕 商工観光課

## 〔概要〕

求職者や学生の職業能力の開発や職業選択の幅を拡大し就業を促進するため、指定研修機関における技能講習等の受講料の一部を助成します。

また、就業に関する知識や情報を提供するため、就職セミナーや企業説明会などを近隣自治体と共同で開催します。

〔事業費等〕  
(千円)

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
	515	515	515	515

〔市民等との連携の仕方〕  
市



## (25) コミュニティ

## ■「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 地域福祉の推進

すべての市民が、住み慣れた地域で、ともにささえあい、安心して暮らし続けられる地域コミュニティの形成を目指して、市民一人ひとりの自立と地域住民のささえあいや行政の施策が相互に連携を図り、住民の地域活動の自立を支援する仕組みを創設していきます。

## ② 地域の活力づくり

地域課題の認識や相互理解による連携など、市民、地域、団体、社会福祉協議会、市がそれぞれの役割のなかで、実情にあった施策を講じるよう努めていきます。

## ③ 過疎対策

地域の課題解決のために市職員が取り組む「地域応援チーム」の制度活用や乗合タクシーによる公共交通の確保により既存集落の機能維持のための支援に努めます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 25-1

## 地域福祉ネットワーク事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

地域福祉計画の推進により、地域住民が共にささえあい、安心して暮らせる地域づくりを進めるため、市民や福祉関係者などで構成する市民ささえあい推進委員会を組織し、意見・情報の交換を深めるとともに、町内会等が自主的に取り組むボランティアなどの地域福祉活動に対し補助を行います。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	316	316	499	322

〔市民等との連携の仕方〕

協働

No. 25-2

## 民生児童委員活動事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

地域の実情を把握し、地域住民の身近な相談相手、また、高齢者や障がいのある方、子育てや介護をしている方など、支援が必要な住民と行政機関の橋渡しとなる民生委員・児童委員の活動を推進します。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	7,391	7,391	7,459	7,528

〔市民等との連携の仕方〕

協働

No. 25-3

## 社会福祉協議会運営補助事業

〔担当課〕 地域福祉課

## 〔概要〕

地域の問題を発見・共有し、市民・事業者・社会福祉協議会がその解決のために協働する地域社会づくりを目指し、様々な地域福祉活動の実践に取り組む美唄市社会福祉協議会を支援します。

〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	17,631	17,631	17,631	17,631

〔市民等との連携の仕方〕

協働

【(25) コミュニティ】に関連する他の事業は、63ページに掲載しています。

## 最終楽章 みんなで力を合わせるまちづくり

### [10] 地域経営の確立

#### (26) 協働のまちづくり

##### ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

###### ① 協働のしくみづくり

まちづくりへの参画を促すため、様々な情報を発信・共有することが重要であることから、広報紙やホームページなどの広報活動や自治組織代表者会議、まちづくり地区懇談会、地域応援チームなどの広聴活動を行うとともに、美唄サテライト・キャンパスや子育てサポートを通じて、さらなる積極的で意欲的な協働のまちづくりを担う「人財」の育成と協働のまちづくりに向けた取り組みを進めていきます。

###### ② 新しい公共の創造

地域や各団体が行っている防災・防犯や高齢者の見守りなどの取り組み、それぞれが持つ特性、ノウハウを広報紙やホームページなどを通じて、市民や各種団体、企業などと情報の共有を図ることで、地域や各団体の活動が活発化するとともに、信頼関係を深め、市民サービスの向上につながるよう地域との連携を深めていきます。

###### ③ 地域主権

地域主権では、地域のことは地域に住む住民が責任を持ってまちづくりを決めていくことが求められていることから、市職員は、自治の基本である「自律性」をもって、地域の新たな「存在価値」を見い出し、事業の「選択と集中」、「創意と工夫」を図り、地域力の向上に向けた、取り組みを進めていきます。

また、地域の安全・安心を確保するため、医療や防災、情報化など、管内市町との広域的な連携を進めていきます。

##### ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 26-1

###### 美唄サテライト・キャンパス事業

〔担当課〕 サテライト・キャンパス推進室

###### 〔概要〕

「食」「農」「環境」など、市の地域資源を活かして、地域づくりを進める意欲ある実践的な人材を育成するため、協力大学の専門的な知見を活用しながら、産業系人材養成講座・まちづくりを担う人材養成講座・市民教養講座を開催するほか、地域と大学の連携による協働事業（フィールドワークの実施による様々な地域づくりに資する提案、市内高校での出前授業など）を実施します。

###### 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	50	50	50	50

###### 〔市民等との連携の仕方〕

協働

※ 美唄サテライト・キャンパスは、市・商工会議所・観光物産協会・地域人材開発センター運営協会で構成する運営協議会が事業主体となり、講座受講料収入のほか、道等の補助金や市と商工会議所からの負担金を受けて運営しています。 上記事業費は、市負担金の額となります。

No. 26-2, 3

###### 広報事務・広聴事務

〔担当課〕 秘書広報課

###### 〔概要〕

市民と行政が地域の課題を共に考え解決していくため、市広報紙やホームページなどを活用して、市民への情報提供の充実に努めるとともに、まちづくり地区懇談会などを通して、市民意見やニーズの把握に努め、情報の共有化を図り、協働のまちづくりにつなげます。

###### 〔事業費等〕

	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計
(千円)	23,761	23,761	23,981	24,201

###### 〔市民等との連携の仕方〕

市

【(26) 協働のまちづくり】に関連するその他の事業は、64ページに掲載しています。

## (27) 行財政運営

## ■ 「びばい未来交響プラン」後期基本計画（平成28年度～平成32年度）の方向性

## ① 健全な財政運営

健全な財政運営のため、次のことに取り組みます。

- ・歳入・歳出全般にわたる見直しなど効率的な財政運営に向けた行財政改革を推進します。
- ・公債費等負担低減のため、地方債発行と債務負担行為設定の抑制と地方交付税に算入される有利な地方債の確保に努めます。
- ・投資的事業の重点化を図ります。
- ・財政調整基金への積立確保に努めます。

## ② 効率的・横断的組織づくり

多様化する社会や価値観の変化など、政策課題に迅速かつ的確に対応するための効率的な組織づくりに努めます。

## ③ 意欲あふれる人材の育成

市職員は、専門性の高い研修や国、北海道との人事交流などを通して、知識を高めるとともに、多様化している行政ニーズに対応するため、まちづくりに関する情報や問題意識を共有し、市民と信頼関係を深め、一緒になって協働のまちづくりに取り組みます。

## ④ 持続可能な自治体経営の確立

公平・公正で透明性のある自治体経営の確立のため、平成27年度に策定した「美唄市人口ビジョン、美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「美唄市公共施設等総合管理計画」を推進し、事業の選択と集中を行い、情報の共有化を進め、課題の解決に向けた取り組みを進めます。

## ■ 平成29年度～平成32年度に取り組む主な事業

No. 27-1

財政管理事務	[担当課]	財政課
<b>〔概要〕</b>		
予算編成方針に基づく予算編成、予算執行管理等、市財政の効率的・効果的な運営を行います。		
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 4,834	H30年度推計 3,642
	H31年度推計 2,774	H32年度推計 2,774
<b>〔市民等との連携の仕方〕</b>		
市		

No. 27-2, 3

人事管理一般事務・職員研修事務	[担当課]	総務課
<b>〔概要〕</b>		
人事管理事務を通して、より効率的で横断的な組織体制の構築に努めるとともに、前例踏襲にとらわれず、意欲と能力を兼ね備えた職員を育成するため、職場内研修や自治体職員研修機関での研修に加え、国・道及び他の地方公共団体や民間団体への派遣など、効果的な職員研修を実施していきます。		
〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算 9,276	H30年度推計 9,276
	H31年度推計 9,362	H32年度推計 9,448
<b>〔市民等との連携の仕方〕</b>		
市		

No. 27-4

## 人事評価制度構築・運用事業

〔担当課〕 総務課

## 〔概要〕

地方公務員法の改正に伴い、人事評価の実施が義務付けられることを受け、職員がその職務を遂行するに当たり発揮した能力及び挙げた業績を把握し、これを人事管理の基礎とともに、限られた人材の中で、その能力とやる気を最大限に高め、効率的かつ有効的な人材育成を図っていきます。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	880	3,186	1,967	2,880	

No. 27-5

## 多目的宿泊施設管理運営事業

〔担当課〕 総合政策課

## 〔概要〕

多目的宿泊施設「トマーレびばい」を、サイクル・ツーリズムの推進やスポーツ合宿等の短期宿泊施設として、利活用を図ります。

〔事業費等〕 (千円)	H29年度予算	H30年度推計	H31年度推計	H32年度推計	〔市民等との連携の仕方〕 市
	3,374	3,374	3,405	3,436	

【(27) 行財政運営】に関連するその他の事業は、64~65ページに掲載しています。



No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
16	土地改良センター運営事業	農地整備課	541	541	541	541	市
17	国営区画整理推進調査等受託事業	農地整備課	4,500	4,500	4,500	4,500	民間・市
18	国営農業用水再編対策事業	農林整備課	21,682	21,682			民間
19	国営造成施設管理体制整備促進事業	農林整備課	38,216	38,216	38,216	38,216	民間
20	農業用明渠排水及び支派線維持管理事業	農林整備課	16,171	16,171	16,171	16,171	民間・市
21	農業用排水路整備事業	農林整備課	13,016	※	※	※	民間・市
22	排水機場管理運営事業	農林整備課	23,622	23,622	23,622	23,622	民間・市
23	排水機場整備事業	農林整備課	17,754	※	※	※	市
24	農業排水管理等事業	農林整備課	8,997	8,997	8,997	8,997	民間・市
25	農道維持管理事業	農林整備課	2,093	2,093	2,112	2,132	民間・市
26	農道離着陸場管理運営事業	農林整備課	2,596	2,596	2,596	2,596	民活・市
27	農業用施設災害復旧事業	農林整備課	100	100	100	100	市
28	農業委員会事業	農業委員会	13,016	12,339	12,339	12,339	市
29	利用権設定等促進事業	農業委員会	1,152	1,152	1,152	1,152	民間
30	農業者年金基金受託事業	農業委員会	1,471	1,471	1,471	1,471	市

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

### (3) 商工業振興

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
3-1	中心市街地元気創出事業	商工観光課	3,500	3,500	3,500	3,500	民間
3-2	まちなか交流広場管理運営事業	商工観光課	296	296	299	301	民活
3-3	企業立地活動事業	産業振興課	2,614	2,614	2,638	2,662	市
3-4	企業立地等振興対策補助事業	商工観光課	7,077	6,813	※	※	民間
3-5	新産業振興事業	産業振興課	3,917	3,917	3,631	3,631	民活・市
3-6	美唄市食料備蓄推進協議会補助事業	産業振興課	300	300	300	300	民間
3-7	利雪の聖地びばいプロジェクト事業	産業振興課	1,900	1,900	1,916	1,935	民間
1	空知団地管理事業	産業振興課	6,785	7,224	7,205	7,185	市
2	新産業創出補助事業	産業振興課	1,000	1,000	1,000	1,000	民間
3	商工振興対策事業	商工観光課	208	208	208	208	市
4	中小企業指導対策事業	商工観光課	9,245	9,245	9,245	9,245	民間
5	中小企業等振興資金貸付事業	商工観光課	500,000	500,000	500,000	500,000	民間
6	美唄ハイテクセンター貸付事業	産業振興課	171,500	171,500	171,500	171,500	民間
7	地域人材育成事業	商工観光課	1,350	1,350	1,350	1,350	民間
8	WDCプロモーション事業	産業振興課	1,533	1,533			市

※ 企業の設備投資等の実績により判断していきます。

## [2] にぎわいづくり

### (4) 観光・交流

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
4-1	観光振興事業	商工観光課	3,000	3,000	3,000	3,000	協働
4-2	国内外観光客誘致対策事業	商工観光課	13,368	13,368	6,000	6,000	協働
4-3	美唄観光物産協会補助事業	商工観光課	7,500	7,500	7,500	7,500	協働
4-4	交流拠点施設管理事業	商工観光課	1,076	1,076	1,086	1,096	民活・市
4-5	パークゴルフ場管理事業	商工観光課	7,975	7,975	8,049	8,123	民活・市
4-6	美唄国設スキー場管理運営事業	商工観光課	8,468	8,468	8,546	8,625	民活・市
4-7	特產品情報発信促進事業	商工観光課	27,416	27,416	27,416	27,416	市
4-8	移住・定住促進事業	総合政策課	9,297	9,067	9,082	9,097	協働・市
1	交流拠点施設整備事業	商工観光課	14,431	※	※	※	市
2	パークゴルフ場整備事業	商工観光課		※	※	※	市
3	美唄国設スキー場整備事業	商工観光課	6,883	※	※	※	市
4	スキーパトロール隊活動交付事業	商工観光課	300	300	300	300	民間
5	体験交流施設管理事業	商工観光課	6,222	6,222	6,280	6,337	民活・市
6	ピパオイの里プラザ管理運営事業	商工観光課	5,262	5,262	5,311	5,359	民活・市
7	南空知ふるさと市町村圏組合事務	総合政策課	806	806	806	806	市
8	地域資源を活用した観光地づくり推進事業	商工観光課	15,837	11,300	3,895		民間

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

### (5) 公共交通

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
5-1	地域公共交通活性化・再生総合事業	生活環境課	1,413	850	600	400	協働
5-2	市民バス西線運行事業	生活環境課	10,583	10,795	11,113	11,440	市
5-3	市民バス東線運行事業	生活環境課	26,674	27,208	28,010	28,833	市
5-4	美唄市バス路線維持費補助事業	生活環境課	8,890	※	※	※	民間
1	地域間幹線系統バス路線維持費補助事業	生活環境課	4,161	※	※	※	民間

※ 毎年度の運行状況や収支状況を確認しながら補助します。

### (6) 情報化推進

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
6-1	地域情報化運用事業	秘書広報課	3,160	2,947	8,120	3,115	市
6-2	行政情報化運用事業	秘書広報課	118,599	136,433	140,683	141,383	市
6-3	戸籍事務電算化事業	市民課	25,977	25,977	8,659		市

## 第2楽章 人と文化を育み交流が広がるまちづくり

### [3] 人づくり

#### (7) 子育て支援

No.	事務事業名	担当課	事業費(千円)				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
7-1	子育ての広場運営事業	こども未来課	6,312	6,312	6,312	6,312	市
7-2	こども療育広場事業	こども未来課	11,367	11,358	11,358	11,367	市
7-3	子育て地域ささえあい事業	こども未来課	138	138	138	138	協働
7-4	地域子育て拠点支援事業	こども未来課	402	402	402	402	協働
7-5	子育て短期支援事業	こども未来課	286	286	286	286	市
7-6	乳幼児健康増進事業	健康推進課	1,045	1,045	1,045	1,045	市
7-7	乳幼児等医療費助成事業	市民課	21,215	21,215	21,215	21,215	市
7-8	不妊治療費助成事業	健康推進課	750	750	750	750	市
7-9	市立保育所管理運営事業	こども未来課	38,896	38,896	38,896	35,511	市
7-10	へき地保育所管理運営事業	こども未来課	61,437	61,437	62,006	62,575	市
7-11	認定こども園管理運営事業	こども未来課	8,027	8,027	8,101	8,176	市
7-12	延長保育事業	こども未来課	2,779	2,779	2,800	2,806	市
7-13	一時保育事業	こども未来課	2,572	2,572	2,572	2,572	市
7-14	私立幼稚園一時預かり事業	学務課	2,343	2,343	2,343	2,343	市
7-15	病児保育室管理運営事業	こども未来課	8,070	7,770	7,770	7,770	市
7-16	幼稚園管理運営事業	学務課	1,592	1,554	1,568	1,583	市
7-17	私立幼稚園就園奨励補助事業	学務課	1,680	1,680	1,680	1,680	市
7-18	私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業	学務課	61,953	61,953	61,953	61,953	市
7-19	放課後児童対策事業	生涯学習課	32,217	32,217	32,515	32,813	市
7-20	青少年健全育成事業	生涯学習課	1,773	1,773	1,789	1,805	協働・市
7-21	美唄市子ども会育成連絡協議会支援事業	生涯学習課	700	700	706	713	協働
7-22	青少年センター運営事業	生涯学習課	184	76	76	76	協働・市
1	子育て支援センター管理事業	こども未来課	3,573	3,573	3,573	3,573	市
2	家庭児童相談事業	こども未来課	101	101	101	101	市
3	親子の健康づくり事業	健康推進課	34	34	34	34	市
4	ブックスタート事業	図書館	359	304	372	360	市
5	児童手当支給事業	こども未来課	213,888	213,888	213,888	213,888	市
6	児童扶養手当等支給事業	こども未来課	108,996	108,996	108,996	108,996	市
7	幼児期からの運動支援事業	こども未来課	501	300	300	300	民間
8	障がい児居宅生活支援費給付事業	こども未来課	75,164	75,164	75,164	75,164	市
9	育成医療給付事業	こども未来課	606	606	606	606	市
10	助産施設事業	こども未来課	871	871	871	871	市
11	母子・父子家庭等支援事業	こども未来課	171	171	171	171	市
12	母子家庭自立支援給付金事業	こども未来課	95	95	95	95	市
13	障がい児等保育事業	こども未来課	5,332	5,332	5,332	5,332	市
14	幼稚園維持修繕事業	学務課	546	546	551	556	市
15	児童館管理運営事業	生涯学習課	12	12	12	12	市
16	美唄市青少年野外教育活動補助事業	生涯学習課	130	260	260	260	民間







[5] うるおいづくり

(15) 都市基盤整備

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
15-1	都市計画一般管理事務	都市計画課	1,639	900	5,700	700	市
15-2	道路新設改良事業	都市整備課	122,198	※1	※1	※1	市
15-3	都市計画街路整備事業	都市整備課	28,381	※1	※1	※1	市
15-4	橋りょう新設改良事業	都市整備課	111,600	※1	※1	※1	市
15-5	道路ストック総点検（道路）事業	都市整備課	1,200			20,000	市
15-6	道路ストック総点検（橋りょう）事業	都市整備課	53,200		1,600	4,800	市
15-7	除排雪事業	都市整備課	411,522	455,295	459,510	463,727	市
15-8	中心市街地除排雪事業	都市整備課	21,316	22,176	22,381	22,586	協働
15-9	公営住宅改善事業	建築住宅課	43,588	※1	※1	※1	市
15-10	住宅改修促進助成事業	建築住宅課	10,000	10,000	10,000	10,000	市
15-11	上水道増補改良事業	水道課	253,425	246,745	246,902	247,062	市
15-12	污水整備事業	下水道課	205,623	205,623	207,527	209,431	市
1	道路維持管理事業	都市整備課	135,336	166,065	167,603	168,971	市
2	橋りょう維持管理事業	都市整備課	4,880	4,880	4,925	4,970	市
3	交通安全施設整備事業	都市整備課	4,500	6,541	6,602	6,662	市
4	街路灯補助事業	都市整備課	20,049	23,891	16,128	6,800	民間
5	土木一般管理事務	都市計画課	2,791	2,791	2,791	2,791	市
6	道路台帳更新事務	都市計画課	4,525	4,525	4,525	4,525	市
7	道路橋りょう災害復旧事業	都市整備課	100	100	100	100	市
8	河川整備事業	都市整備課	30,624	※2	※2	※2	市
9	河川維持管理事業	都市整備課	10,354	19,919	20,101	20,288	市
10	河川災害復旧事業	都市整備課	100	100	100	100	市
11	市営住宅維持管理事業	建築住宅課	30,747	30,747	31,032	32,335	市
12	建築指導事務	建築住宅課	195	195	197	199	市
13	除雪機械整備事業	都市整備課		※3	※3	※3	市
14	公営住宅建替事業	建築住宅課		※1	※1	※1	市
15	水道事業	水道課	806,921	819,502	837,765	837,926	市
16	浄水場施設改良事業（水道分）	水道課	13,000	11,200	12,500	20,000	市
17	工業用水道事業	水道課	73,882	72,904	72,411	71,912	市
18	浄水場施設改良事業（工業用水道分）	水道課	13,000	9,200	7,500		市
19	工業用水道増補改良事業（※）	水道課	72,000	※4	※4	※4	市
20	雨水整備事業	下水道課	70,258	※4	※4	※4	市
21	下水管渠維持管理事業	下水道課	35,721	35,721	36,052	36,383	市
22	個別排水処理施設整備事業	下水道課	27,442	27,442	27,696	27,950	市
23	個別排水処理施設維持管理事業	下水道課	25,607	25,607	25,844	26,081	市

※1 国等と協議しながら整備路線（整備箇所）や事業量を判断していきます。

※2 河川の状況を把握しながら整備箇所や事業量を判断していきます。

※3 施設等の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

※4 道と協議しながら事業量を判断していきます。





(20) 高齢者福祉

No.	事務事業名	担当課	事業費(千円)				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
20-1	地域包括支援センター運営事業	高齢福祉課	8,386	8,386	8,386	8,386	市
20-2	介護予防マネジメント事業	高齢福祉課	30,065	30,065	30,065	30,065	市
20-3	一般介護予防事業	高齢福祉課	3,562	3,562	3,562	3,562	市
20-4	介護予防把握事業	高齢福祉課	24,974	24,974	24,974	24,974	市
20-5	間口除雪事業	高齢福祉課	12,218	12,218	12,331	12,444	市
20-6	シルバー人材センター補助事業	高齢福祉課	8,780	8,780	8,780	8,780	民間
20-7	老人クラブ連合会運営補助事業	高齢福祉課	1,500	1,500	1,500	1,500	民間
20-8	単位老人クラブ運営費等補助事業	高齢福祉課	1,388	1,388	1,388	1,388	民間
20-9	福祉スポーツ大会事業	高齢福祉課	639	639	645	651	協働
1	食事サービス事業	高齢福祉課	17,332	17,332	17,332	17,332	市
2	認知症高齢者やすらぎ支援訪問員派遣事業	高齢福祉課	240	240	240	240	市
3	高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	高齢福祉課	4,989	4,989	4,989	4,989	市
4	生活支援短期宿泊事業	高齢福祉課	1,144	1,144	1,144	1,144	市
5	家族介護用品支給事業	高齢福祉課	792	792	792	792	市
6	家族介護者交流事業	高齢福祉課	282	282	282	282	市
7	介護給付適正化事業	高齢福祉課	90	90	90	90	市
8	市民後見人等養成・活用事業	高齢福祉課	921	921	921	921	市
9	老人福祉施設入所措置事業	高齢福祉課	120,672	120,672	121,789	122,907	市
10	恵風園生活事務	恵風園	53,428	53,428	53,923	54,417	市
11	恵風園管理事務	恵風園	25,620	25,620	25,857	26,094	市
12	恵風園整備事業	恵風園	5,337	※1	※1	※1	市
13	介護サービス事業	恵祥園	219,572	219,572	220,262	220,951	市
14	社会福祉法人等利用者負担軽減事業	高齢福祉課	988	988	988	988	市
15	移送サービス事業	高齢福祉課	1,237	1,237	1,248	1,260	市
16	福祉除雪事業	高齢福祉課	1,328	1,328	1,340	1,353	市
17	福祉灯油事業	高齢福祉課	1,852	1,852	1,852	1,852	市
18	緊急通報システム管理運営事業	高齢福祉課	1,461	614	620	1,443	市
19	外国人高齢者福祉給付金支給事業	高齢福祉課	※2	※2	※2	※2	市
20	老人福祉一般管理事務	高齢福祉課	121	121	122	123	市
21	介護保険事業	高齢福祉課	2,524,425	2,524,425	2,524,425	2,524,425	市
22	訪問型サービス事業	高齢福祉課	26,185	26,185	26,185	26,185	市
23	通所型サービス事業	高齢福祉課	57,638	57,638	57,638	57,638	市
24	高額介護相当サービス費等事業	高齢福祉課	869	869	869	869	市
25	認知症施策の推進事業	高齢福祉課	4,868	4,868	4,868	4,868	市
26	介護予防支援事業	高齢福祉課	5,444	5,444	5,444	5,444	市
27	在宅医療・介護連携推進事業	高齢福祉課	445	445	445	445	市

※1 施設の状況を把握しながら整備箇所や事業量を判断していきます。

※2 対象者がいる場合に判断していきます。

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
28	成年後見制度利用支援事業	高齢福祉課	1,191	1,191	1,191	1,191	市
29	生活支援体制整備事業	高齢福祉課	3,681	3,681	3,681	3,681	市
30	後期高齢者医療事業	市民課	793,794	793,794	793,794	793,794	市
31	生活保護事務	地域福祉課	10,694	10,694	10,793	10,892	市
32	生活保護扶助事業	地域福祉課	1,121,793	1,121,793	1,132,180	1,142,567	市
33	応急生活資金貸付事業	地域福祉課	3,000	3,000	3,000	3,000	民間
34	社会福祉一般管理事務	地域福祉課	450	450	454	458	市
35	地域包括支援システム改修事業	高齢福祉課	4,517				市
36	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	10,974	10,974	11,076	11,177	市
37	東地区生活支援センター整備事業	高齢福祉課	600	600	600	600	市

## 第5楽章 安全で安心して住めるまちづくり

### [8] 安全づくり

#### (21) 防災・防犯・交通安全

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
21-1	地域防災事業	危機管理対策室	3,143	3,143	3,172	3,201	協働・市
21-2	防災資機材等整備事業	危機管理対策室	874	874	882	890	市
21-3	地域安全活動補助事業	生活環境課	350	350	350	350	協働
21-4	交通安全対策事業	生活環境課	1,018	1,018	1,027	1,037	市
21-5	交通安全3ゼロ運動推進補助事業	生活環境課	840	840	840	840	協働
1	市民生活支援事務事業	生活環境課	589	589	594	600	民間・市
2	遺家族等援護事務	生活環境課	265	265	267	270	市

#### (22) 消防

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
22-1	火災予防推進事業	消防本部	425	425	429	433	市
22-2	常備消防事業	消防本部	19,957	20,454	20,842	20,327	市
22-3	救急業務推進事業	消防本部	3,338	3,338	3,369	3,400	市
22-4	救急救命士養成事業	消防本部	2,468				市
22-5	消防団運営事業	消防本部	30,809	30,809	31,094	31,380	市
22-6	消防車両整備事業	消防本部	78,526	※1	※1	※1	市
22-7	通信指令施設管理事業	消防本部	7,161	7,161	7,227	7,294	市
1	消防施設管理事業	消防本部	2,376	2,376	2,398	2,420	市
2	消防施設整備事業	消防本部	6,329	※2	※2	※2	市

※1 車両の使用頻度や老朽度などを毎年度点検しながら更新を判断していきます。

※2 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
3	消防車両管理事業	消防本部	5,921	5,921	5,976	6,031	市
4	消防水利管理事業	消防本部	3,593	3,593	3,626	3,660	市
5	消防水利整備事業	消防本部	3,441	※2	※2	※2	市

※2 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

## [9] 安心づくり

### (23) 消費者保護

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
23-1	消費者保護対策事業	生活環境課	1,800	1,800	1,817	1,833	民活・市
23-2	法律相談事務	生活環境課	870	870	878	886	市

### (24) 雇用対策

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
24-1	ふるさとハローワーク就労促進支援事業	商工観光課	6,257	6,257	6,257	6,257	市
24-2	求職者等職業能力開発支援事業	商工観光課	515	515	515	515	市
24-3	地域人材開発センター運営事業	商工観光課	13,000	13,000	13,000	13,000	民間
24-4	季節労働者通年雇用促進支援事業	商工観光課	160	160	160	160	協働
24-5	労働者共済会補助事業	商工観光課	2,000	2,000	2,000	2,000	民間
24-6	労働相談補助事業	商工観光課	75	75	75	75	民活
1	労働者生活資金貸付事業	商工観光課	3,000	3,000	3,000	3,000	民間
2	季節労働者生活資金貸付事業	商工観光課	2,400	2,400	2,400	2,400	民間
3	労働総務一般管理事務	商工観光課	301	3	3	3	市

### (25) コミュニティ

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
25-1	地域福祉ネットワーク事業	地域福祉課	316	316	499	322	協働
25-2	民生児童委員活動事業	地域福祉課	7,391	7,391	7,459	7,528	協働
25-3	社会福祉協議会運営補助事業	地域福祉課	17,631	17,631	17,631	17,631	協働
1	総合福祉センター管理運営事業	地域福祉課	8,596	8,596	8,676	8,755	民活・市
2	総合福祉センター整備事業	地域福祉課	2,042	※	※	※	市
3	地域福祉会館管理運営事業	地域福祉課	4,703	4,703	4,747	4,790	民活・市
4	地域福祉会館整備事業	地域福祉課	648	※	※	※	市

※ 施設の状況を把握しながら改修等の実施を判断していきます。

## 最終楽章 みんなで力を合わせるまちづくり

### [10] 地域経営の確立

#### (26) 協働のまちづくり

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
26-1	美唄サテライト・キャンパス事業	サテライト・キャンパス推進室	50	50	50	50	協働
26-2	広報事務	秘書広報課	23,613	23,613	23,832	24,050	市
26-3	広聴事務	秘書広報課	148	148	149	151	市
1	情報公開・個人情報保護制度運営事務	秘書広報課	49	49	49	49	市
2	事務事業評価システム推進事業	総合政策課	153	153	222	222	市
3	企画一般事務	総合政策課	965	965	1,403	2,233	市

#### (27) 行財政運営

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
27-1	財政管理事務	財政課	4,834	3,642	2,774	2,774	市
27-2	人事管理一般事務	総務課	8,358	8,358	8,435	8,513	市
27-3	職員研修事務	総務課	918	918	927	935	市
27-4	人事評価制度構築・運用事業	総務課	880	3,186	1,967	2,880	市
27-5	多目的宿泊施設管理運営事業	総合政策課	3,374	3,374	3,405	3,436	市
1	秘書交際事務	秘書広報課	2,137	2,137	2,157	2,177	市
2	栄典事務	秘書広報課	352	352	355	359	市
3	市長会事務	秘書広報課	2,206	2,206	2,212	2,218	市
4	庶務一般管理事務	総務課	2,340	2,340	2,362	2,383	市
5	法制事務	総務課	2,247	2,247	2,268	2,289	市
6	文書收受発送等事務	総務課	7,413	7,413	7,482	7,550	市
7	訴訟事務	総務課	28	28	28	28	市
8	庁舎維持管理事務	総務課	31,208	31,208	31,497	31,786	市
9	公平委員会事務	総務課	70	70	70	70	市
10	統計調査管理事務	総務課	1,081	4,122	4,151	335	市
11	国勢調査事務	総務課				16,000	市
12	職員住宅管理事務	総務課	150	150	150	150	市
13	職員等給与費	総務課	2,417,748	2,404,806	2,346,097	2,322,047	市
14	嘱託及び臨時職員等給与費	総務課	301,090	301,090	301,090	301,090	市
15	基地対策事業	危機管理対策室	181	181	182	183	市
16	自衛隊協力会補助事業	危機管理対策室	50	50	50	50	民間
17	公有財産管理事務	契約管財課	15,333	15,333	16,927	18,247	市
18	公有財産解体事業	契約管財課		25,272			市
19	車両運行管理事務	契約管財課	8,702	8,702	8,783	8,863	市
20	入札契約管理事務	契約管財課	455	466	1,906	1,901	市
22	戸籍住民登録等事務	市民課	4,123	5,010	7,018	8,072	市

No.	事務事業名	担当課	事業費（千円）				市民等との連携の仕方
			H29予算	H30推計	H31推計	H32推計	
23	国民年金一般管理事務	市民課	1,651	128	128	128	市
24	地籍管理事務	税務課	960	960	960	960	市
25	税務管理事務	税務課	4,847	4,974	4,928	4,928	市
26	市税賦課徴収事務	税務課	8,573	8,573	8,573	8,573	市
27	固定資産標準地評価事務	税務課	3,284		6,656	3,345	市
28	出納事務	会計課	1,301	1,301	1,313	1,325	市
29	議会一般管理事務	議会事務局	103,059	104,249	104,387	104,254	市
30	議会活動広報事業	議会事務局	1,601	1,601	1,616	1,630	市
31	選挙管理委員会運営事務	選管事務局	1,742	1,742	1,758	1,774	市
32	選挙常時啓発事業	選管事務局	145	136	146	139	市
33	美唄市長及び同市議会議員選挙事務	選管事務局			27,998		市
34	衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査事務	選管事務局		21,349			市
35	参議院議員選挙事務	選管事務局			20,112		市
36	北海道議会議員及び同知事選挙事務	選管事務局		7,046	14,072		市
37	監査執行事務	監査事務局	4,169	4,169	4,169	4,169	市

## 行財政改革の取組について（H28～H32）

平成28年11月24日 美唄市行政改革推進本部決定

No.	取組項目	実施（予定）年度					前年からの継続・新規の別	進捗状況（既存）・概要（新規）
		H28	H29	H30	H31	H32		
1	し尿処理手数料の減免規定の見直し 生活保護世帯の減免 〔担当課〕 生活環境課	検討					継続	次期料金改定時に福祉用途を見直す。
2	水道使用料の減免規定の見直し 生活保護世帯の減免 〔担当課〕 水道課	検討					継続	次期料金改定時に福祉用途を見直す。
3	下水道使用料の減免規定の見直し 生活保護世帯の減免 〔担当課〕 下水道課	検討					継続	次期料金改定時に福祉用途を見直す。
4	恵風園・恵祥園の民営化 〔担当課〕 恵風園・恵祥園	検討					継続	今後とも民営化の可能性を探るため継続検討。
5	一般職特殊勤務手当の見直し (継続協議事項) 〔担当課〕 総務課	検討					継続	職員組合と継続協議中。
6	職員数の見直し 早期退職の勧奨 〔担当課〕 総務課	実施					継続	第3次定員適正化計画（H28～H32）に沿って、適正配置を推進。
7	財産収入の確保 未利用財産の売却・貸付等 〔担当課〕 契約管財課	実施					継続	財産収入の確保に向けて、施設や用地の具体的な売却を推進。
8	市税収納対策の強化（現年度分98%以上、滞納繰越分15%以上） 〔担当課〕 税務課	実施					継続	目標値はクリアしておらず、今後とも自主財源の確保に努める。
9	補助金・交付金・負担金の見直しと受益者負担の適正化（使用料・手数料の見直し） 〔担当課〕 財政課	実施					継続	事務事業評価の結果や行政の責任、経費負担のあり方を踏まえ、市単独補助金等の見直しを行う。また、3年に1回程度、公共施設の使用料と各種行政サービスの手数料について見直しを行う。
10	公共施設等総合管理計画の策定・実施 〔担当課〕 総合政策課	実施					継続	H28年度中に策定、H29年度以降はこの方針に沿った取組を実施。
11	庁内会議でのタブレット端末活用 〔担当課〕 秘書広報課	検討	実施（要協議）				継続	会議資料の効率化。必要なものだけ各自で保存。職員に配備している公用パソコンの更新に合わせ、順次、タブレットのようなものに更新。最初は部長職等の範囲から実施予定（H29予算編成時に要協議）。
12	美唄市サイクリングロード（東明・常盤台線サイクリングロード）の在り方 〔担当課〕 スポーツ振興課	検討					継続	当該サイクリングロードは、課題解決を踏まえた上で、廃止の方向で検討。なお、市内道路網を活用したサイクリングコースの設定を別途検討。

No.	取り組み項目	実施（予定）年度					前年からの継続・新規の別	継続理由概要（新規）
		H28	H29	H30	H31	H32		
13	社会教育施設使用料の見直し（市民会館、体育センター、テニスコート、郷土史料館、南美唄コミュニティセンター等） 【担当課】 生涯学習課 スポーツ振興課	検討 実施		実施できる施設から実施			継続	体育センター、郷土史料館、アルテピアツツア美唄は既に見直し済み。今後とも利用者負担の公平性確保と利用促進の観点から見直しを推進。
14	新公立病院改革プラン及び自主健全化計画（収支シミュレーション）の策定及び推進 【担当課】 市立美唄病院	実施					継続	H28年度中に新公立病院改革ガイドライン及び道が策定する地域医療構想を踏まえて策定する。H29年度以降はこの方針に沿った取組を推進。
15	光热水費の見直し 【担当課】 施設保有課	一部 実施 検討		実施できる施設から実施			新規	電力供給契約について、コスト面・供給面等を検討したうえで、効果があると判断される施設は、新電力に切り替える。
16	事務事業のアウトソーシング 【担当課】 各担当課	検討	結論				新規	これまで以上に業務の改善に取組む中で、アウトソーシングの実施により、職員の適正配置によるコスト削減や専門性の高い民間活力を活用することで、市民サービスの向上を図る。
17	選挙投票所の見直し 【担当課】 選挙管理委員会	検討		実施できる施設から実施			新規	現在、市内に26ヵ所ある投票所について、投票率が下がらないよう最大限の配慮を行ったうえで、投票所の縮小や投票時間の短縮、投票場所の適正化等、全投票区で規模適正化等の見直しを検討し、可能な施設からコストの削減を図る。また、選挙事務従事者間で各投票所における事務量の不均衡が生じていることから、事務の適正化についても検討する。
18	行政による販売・広告事業の促進 【担当課】 各担当課	検討	結論				新規	これまで広報紙メロディや市ホームページへの広告掲載など、一部広告事業による収入増に努めてきたが、今後、さらに知恵をしづり、新たな広告媒体を活用した販売戦略の検討を行い、収入増に努める。
19	権限移譲の促進 【担当課】 総務課	検討	結論				新規	これまで一部業務の権限移譲を実施してきたが、今後、交付金単価の高い事務や一定の収入を確保できる事務について精査し、効果が見込まれるものについては、権限移譲に努め、収入増を図る。

\* 「実施」とあるものは、今後の予算状況を勘案したうえで進めるものとする。

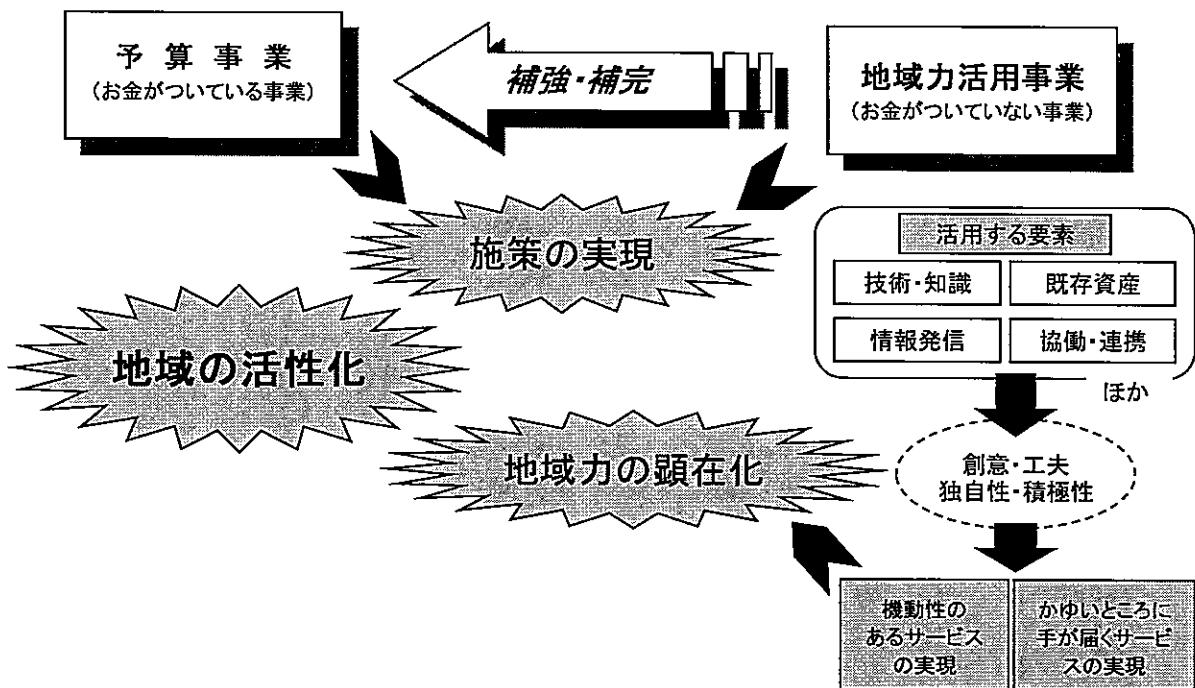
## 地域力活用事業

地域力活用事業(ゼロ予算事業)は、予算事業とともに一体的に実施することで、分野ごとの施策を実現するもので、その意味では、予算事業を補強・補完する役割を担います。

また、地域力活用事業は、本市の実情を踏まえた機動性のあるサービス、かゆいところに手が届くサービスを目指します。

予算がなければ事業ができないという固定観念を捨て、人材や施設などの「資産」、情報発信・ネットワークなどの「機能」などを活用して、潜在的な「地域力」を顕在化させ、職員の創意工夫による多様な手法により、多様化、複雑化する市民ニーズ、地域ニーズに的確に対応し、地域の活性化につなげていくことができるよう、地域力活用事業については、隨時、追加していきます。

### 分野ごとの施策



No	項目	関連施策	No	項目	関連施策
1	おいしいびばいPR 〔担当課〕農政課	(2)	6	地域応援チーム 〔担当課〕総合政策課	(25)
2	おおきくな~れひばいっこ訪問 〔担当課〕こども未来課	(7)	7	広報メロディー市民参画 〔担当課〕秘書広報課	(26)
3	花と緑のまちづくり促進 〔担当課〕都市整備課	(16)	8	まちづくり出前講座 〔担当課〕秘書広報課	(26)
4	美遊の森体験学習 〔担当課〕農林整備課	(16)	9	市長との対話の日 〔担当課〕秘書広報課	(26)
5	美しきまちづくりセンター（国際交流・子育て支援・放課後児童施設・公園管理・駅駐輪場管理・観光イベント・文化施設の管理・郷土史料館） 〔担当課〕総合政策課・こども未来課・生涯学習課・都市整備課・商工観光課	(4)(7) (9) (15)(16)			

## 公共サービスのあり方に関する基本方針

平成17年12月7日決定

### 1 公共サービス提供に関する役割分担

少子高齢化の進展や厳しい財政状況などにより、美唄市の行政資源は大きく制約される事態に直面しています。その一方で、子育てや介護、安全で安心な地域社会づくりなど、市民ニーズが多様化・高度化し、これまで地域で解決できていたものを「公共」に求めることとなり、「公共」の範囲は拡大する傾向にあります。

このような要請に行政のみが対応していくには、質的にも量的にも限界がきています。今後、まちづくりを進めるうえで、誰が「公共」を担うことが最もふさわしく、ニーズに適応した公共サービス（生活するうえで必ず必要なもので、個人では解決や調達ができないサービス）を提供して公共サービス全体を豊かなものにしていくかが、重要なテーマとなってきます。

そのため、美唄市にふさわしい公共サービスを、住民団体、NPO、企業などの役割分担により、総合的に提供するシステムに転換していく必要があります。

### 2 セーフティネットの必要性

#### (1) セーフティネットとは

市民生活の中で、様々な予期せぬ事態に遭遇したときに、一時的に保護する「安全網」としての機能をセーフティネットといいます。

市民の生命と暮らしを守ることが自治体本来の役割であり、限られた財源により、自治体単位で設定できるセーフティネットには限界があるものの、たとえ財政的、社会的状況が厳しくても、行わなければならない範囲があるはずです。

したがって、市は、市民が安心できるまちづくりの基礎である有効なセーフティネットを張りつづけることが必要となります。

#### (2) 市が担うセーフティネットの範囲

地域の中で安心して生活する上で、常に市が担うべきセーフティネットとして、保健、福祉、医療、防災などの分野が考えられます。

これらの分野については、将来的にも市の本来の役割として行っていくべきものと考えますが、地域やボランティア、NPO、企業などの活動が加われば、さらに充実したセーフティネットになる可能性があるため、これらの人々と連携を図りながら進めていくこととします。

### 3 役割分担の考え方

今後の公共サービスを担う最適な主体を考えるために、市民、企業、住民団体、行政などの役割分担のあり方を「公共性」と「市の関与の妥当性」の2つの視点から考えることとします。

「公共性」「市の関与の妥当性」は、事務事業評価を行う際の「事務事業の診断カルテ」により行うこととし、次の図のように、4つのエリアに分けて判定し、これに基づき、個々の公共サービスの担い手の検討を行うこととします。

この場合、対象は公共サービスに限定し、内部事務、管理事務などこの診断にふさわしくないものは除きます。

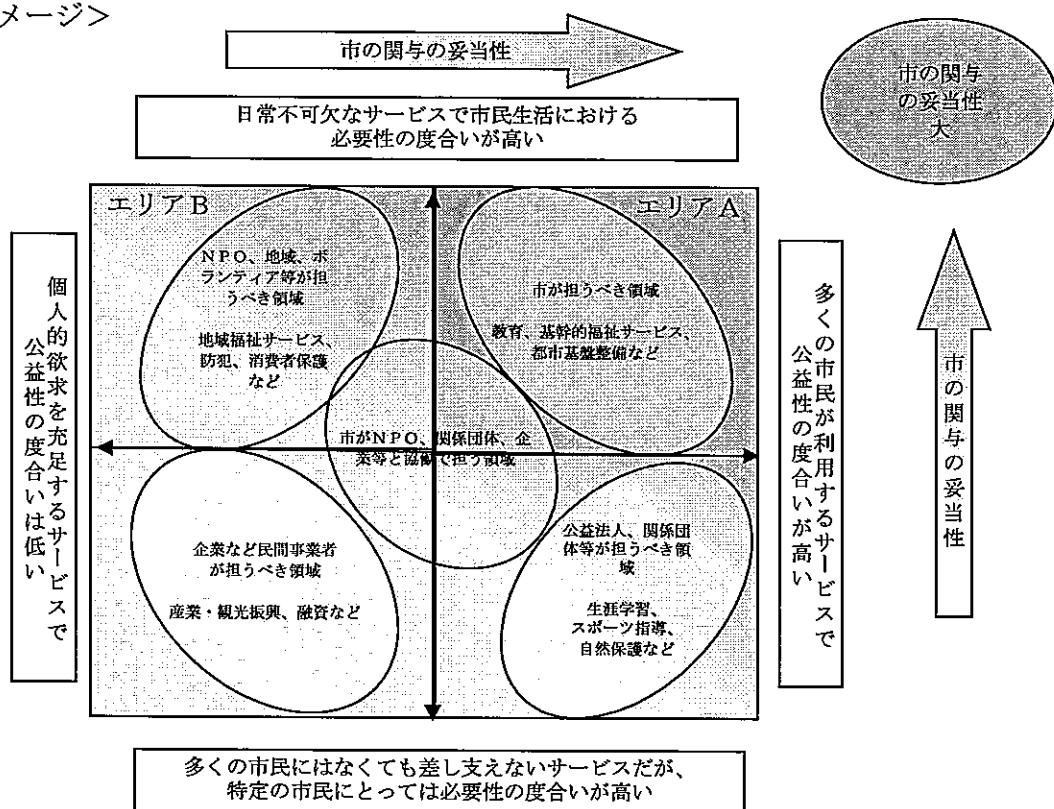
### 4 協働のまちづくりに向けた留意点

今後、公共サービスの担い手を考えるときには、公共性、市の関与の妥当性についての「事務事業の診断カルテ」による判定結果のほか、セーフティネットや協働などの視点を加えて総合的に判断し、そのサービスの担い手を選定することとします。

協働のまちづくりに当たっては、「対等」「自主性」「話し合い」「情報共有」などの点に気をつけながら、進めていくことが大切です。

したがって、公共サービスの新たな担い手や協働の相手を探すときには、十分時間をかけ、合意とそれに基づく「住みよい地域づくり」という目的共有をしたうえで進めていくよう留意します。

## <役割分担のイメージ>



## 公共サービスにおける使用料・手数料等の設定にあたっての基本方針

平成17年12月7日決定

### 1 基本的な考え方

美唄市が行う様々な行政サービスのうち、使用料及び手数料等を利用者から徴収するものについては、そのサービスを利用して利益を受ける人から行政サービスの対価として徴収するものであり、使用料・手数料等の設定にあたっては、受益と負担のあり方を明確にしておく必要があります。

また、サービスを提供する行政側においては、経費の削減に努めるとともに、常に利用者負担の軽減とサービスの向上を目指さなければなりません。

のことから、使用料及び手数料等について、継続的な経費削減努力と受益者負担の原則による料金決定のための基本方針を策定することとしました。

使用料や手数料の中には、法令等に基づき算定方法が定められているものや他の基準等をもとに設定しなければならないものもあり、全ての使用料・手数料等がこの基本方針によって決定されるものではありませんが、料金が決定される過程や根拠を明らかにすることにより行政と市民の皆さんとの相互理解を図ができるものと考えています。

### 2 設定にあたっての基本的事項

- (1) 料金設定にあたり、サービスコストの算定を行います。
- (2) 公費負担と受益者（利用者）負担の標準的な負担割合を定めます。
- (3) 利用者区分を設定する場合の増減割合を定めます。
- (4) 利用者負担の急激な上昇を防ぐ方策を講じます。
- (5) 基本的な減免対象範囲を定めます。
- (6) 定期的に料金設定の見直しを行います。

<略>

### 3 基本方針の運用

公共サービスの中には、制度上あるいはその目的から相当な経費を投じて実施しなければならないものもあり、コスト計算をもとに算定すると受益者が負担するにはあまりにも高い数値になることも想定されます。

この基本方針は、使用料及び手数料等設定の根拠として位置付けられるものではありますが、他の市有類似施設や他自治体との均衡を図る場合もあり、基本方針の運用にあたっては柔軟に対応していくこととします。

### 4 今後の考え方

使用料・手数料等の設定にあたっての基本方針策定は、受益者負担の原則のもとにサービスの利用で利益を受ける人にその利益に見合うだけの負担をいただき、サービスの継続と向上を図ることを大きな目的としています。

使用料・手数料等の見直しにあたっては、利用状況や受益者に負担いただく経費の内容、経費節減努力の検証などを十分に行うとともに、一層のサービス向上に取り組むこととします。

## 補助金の交付に関する基本方針

平成18年3月28日決定

### 1 基本的な考え方

補助金の交付は、行政サービスを補完する公共的サービスの推進や公益的な市民活動を活性化するなど、市の施策を展開する中で、長い間重要な役割を担ってきました。

しかし、補助の長期化による既得権化や交付団体の自立の阻害、行政側の補助効果の検証がおろそかになるなどの弊害も出てきています。

補助金の見直しにあたっては、単に縮減、廃止するということではなく、限られた財源を有効に活用し、「自立と協働のまちづくり」に向けた市民や団体などの多様な主体と行政の「協働」を前提に、公平性、透明性、公益性を確保しながら市民活動を支援する新たな枠組みの構築を目指すこととします。

### 2 補助金交付の原則

#### (1) 事業補助への移行

- ・団体運営費に対する補助については、原則として事業に対する補助へ移行し、地域の活性化及び社会貢献活動を目的とするものに限り、交付します。ただし、公益的活動を目的とする団体が存続するうえで補助の必要性が高い場合や設立時に公的支援が必要であるなど、特別な理由があるものに限り、団体運営費に対し交付します。  
(平成18年度から)

#### (2) 公募型補助金制度

- ・市民団体等が自主的・自発的に行う社会貢献活動など公益的な事業に関して、公募制の導入による新たな補助金制度を創設し、「協働」の促進を図ります。(平成19年度から)

#### (3) 補助期間・判断指針・補助対象経費の明確化

- ・補助金の交付は、原則として5年以内で終了し、継続の要否については終了時に検討することとします。国や道の制度によるものは、補助期間の範囲内の補助を原則とします。また、補助金交付を決定する際の判断指針及び補助対象経費を明確化します。(平成18年度から)

#### (4) 市民参加による審査機関の設置

- ・既得権や前例にとらわれずに補助金交付の適否や用途の妥当性を、市民の視点を加えて審査し、交付決定することとします。(平成19年度から)

### 3 補助金の区分

補助金は、次の区分により、交付することとします。

#### (1) 事業補助金

##### ①委託的事業補助金

本来行政が行うべき事業で民間が行うものに対して補助金として交付するもの。

##### ②産業振興事業補助金

中小企業者や農業経営者への制度融資に伴う利子補給金又は雇用の増加や消費の拡大など、産業の振興を目的とする事業に対して交付するもの。

##### ③大会・イベント開催事業補助金

市内で開催される大会・イベント等の開催事業に対して補助するもの。

##### ④コミュニティ活動促進事業補助金

地域福祉やコミュニティ活動のための事業や施設・設備の整備を目的とする事業に対して補助するもの。

##### ⑤保健福祉事業補助金

健康づくり、子育て支援、障がい者や高齢者の社会参加・自立の促進などを目的とする事業に対して補助するもの。

##### ⑥環境保全事業補助金

自然保護、環境保全、ごみの減量化・リサイクルの推進などを目的とする事業に対して補助するもの。

##### ⑦教育文化振興事業補助金

児童・生徒の就学奨励、生涯学習、青少年健全育成、文化財保護、芸術・文化・スポーツの振興、国際交流などを目的とする事業に対して補助するもの。

##### ⑧その他の事業補助金

上記のほか地域の活性化や社会貢献活動を目的とする事業に対して補助するもの。

#### (2) 団体運営費補助金

公益的活動を目的とする団体が存続するうえで補助の必要性が高い場合や設立時に公的支援が必要な団体に対して補助するもの。

#### 4 補助金交付の判断指針・補助対象経費・期間

##### I 判断指針

###### (1) 事業の公共性（必需性、公益性）

- ① 市が積極的に支援すべき事業であること。  
(市として助長、推奨していく必要があること。)
- ② 市全体の利益につながる事業であること。  
(特定の団体や個人の利益にならないこと。)

###### (2) 事業の効果性（有効性・効率性・適時性）

- ① 市民の福祉の向上や利益の増進に効果が認められること。
- ② 事業の目的や内容等が社会、経済情勢に合致していること。
- ③ 多様な主体と行政との役割分担の中で、市が補助すべき事業であること。

###### (3) 団体等の適格性

- ① 団体等の事業活動の内容が団体等の目的と合致していること。
- ② 団体等の会計処理及び使途が適切であること。
  - ・団体等の決算において、実質的に繰越金または剩余金等が補助金額の2分の1を超えていないこと。
  - ・団体等において適正な監査機能を有していること。

##### II 補助対象経費

###### (1) 事業費対象の原則

- ① 団体運営に係る経費は原則対象としない。
- ② 経費のうち、交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等は対象としない。

###### (2) 補助率・補助単価の明確化

- ① 補助対象の範囲及び内容に対する補助の程度を補助率、補助単価等の数値基準として各々の要綱で明確にし、補助金の交付額を決定する。  
補助率は、原則として、補助対象経費の50%を上限とする。ただし、委託的事業補助金、産業振興事業補助金、保健福祉事業補助金及び教育文化振興事業補助金については、補助対象経費の80%を上限とする。
- ② 大会等補助については大会の規模等により決定する。

##### III 期間

###### (1) 終期の設定

- ① 市単独補助金は、原則として5年以内で交付を終了する。継続の要否については終了時に検討する。
- ② 国や道の制度によるものは、補助期間の範囲内での補助を原則とする。

#### 5 執行管理

担当課は、補助金の適切かつ有効な執行を確保するため、次の点に関して、交付団体等に対して、定期的又は隨時、確認を行うこととします。

- ・出納関係書帳簿、領収書等の証拠書類の整備及び保存が適正であること。
- ・補助対象経費に係る会計処理が適正かつ明らかであること。
- ・精算に伴う返還金の手続きが適正に行われていること。

## 団体事務局の自主運営ガイドライン

平成20年10月1日

### 1 現状と基本的な考え方

市に事務局を置いている団体は、平成19年度末で30団体にのぼっており、古くは昭和30年代から継続しているものもある。

これらの事務局業務は、市の業務と密接に関わっているものの、実態として職員の負担増となり、市の本来業務にも影響を及ぼしているものと考えられる。

過渡的に市に事務局を置いている団体もあるが、今後、可能な限り、公務との分離を図り、事務局を市の外部に移して自主運営を促していく必要がある。

### 2 団体の類型と実態

市に事務局を置く団体の類型は、保健・福祉・市民生活関係が7団体、環境・衛生関係が3団体、産業振興・都市基盤整備関係が4団体、教育・文化関係が4団体、その他12団体となっている。

また、事務局を市に置いている期間別では、5年未満が7団体、5年以上10年未満が3団体、10年以上20年未満が6団体、20年以上30年未満6団体、30年以上が8団体となっている。

これらの事務局は、文書作成や構成員への会議開催等の連絡など一般的な事務処理のほか会計処理や事業実施に関わるものまで、幅広い役割を担っている実態にある。

### 3 今後の方向

団体設立の経緯等から市と密接につながっている団体が多いため、容易に自主運営に移行できないものもあるが、今後、次のガイドラインに沿って進めていくこととする。

## = 団体事務局の自主運営ガイドライン =

- 新規設立団体の事務局は市に置かない。
- 事務局を5年以上市に置いている団体については、自主運営への移行を協議し、可能なものから順次移行する。
- 事務局を10年以上市に置いている団体については、自主運営へ移行する。
- 市以外に事務局を置けない特殊な事情がある団体については、継続して市に事務局を置く。

### <特殊な事情の例>

- ・対外的に市に事務局を置かなければ団体の設立目的を果たせない。
- ・団体の性質上、市以外に事務局機能を持たせることが困難あるいは不可能である。
- ・市の業務を遂行する上で、団体の事務局を市に置く必要がある。